

オーロラ

春

カナダのライフスタイル誌・1995年春 第10号



世界をひろげる、2つの翼。

世界を代表するエアライン—JALとアメリカン航空が
マイル리지プログラムで提携しました。



1995年1月1日から、JALマイル리지バンク・アメリカス(JMBA)がさらに充実。

JALとアメリカン航空がマイル리지プログラムで相互提携しました。南北アメリカから日本へ、そしてアジア、オセアニア、ヨーロッパへと世界中にネットワークを持つJAL。全米各地はもとより、カリブ諸島、中南米、ヨーロッパなど世界340以上の都市を結んでいるアメリカン航空。これからは、世界中の都市へこの2つの翼でお出かけください。JMBA会員の方は、JALにご搭乗のマイル数はもちろん、アメリカン航空・アメリカンイーグルをご利用のマイル数もJMBAにためることができます。マイルがたまったら、アメリカン航空または

JALの無料航空券、アップグレードなどの特典にお使いください。またアメリカン航空のマイル리지プログラムの会員の方は、JALで飛んだマイル数を「AAdvantage」にためることができます。アメリカン航空を迎え世界をひろげて、1月1日から新しくなるJMBA。まだ会員でない方はぜひご入会ください。詳細・入会のお申し込みはJMBAセンター / 1-800-525-6453へ

※会費は無料。アメリカ、カナダ、メキシコおよび南米にお住まいの12歳以上の方ならご入会いただけます。日本に2種類の間には全マイル数を「JALスカイプラス」に移行することとなります。

Japan Airlines reserves the right to change the JMBA program at any time without notice. / American Airlines, American Eagle and AAdvantage are registered trademarks of American Airlines, Inc. / American Airlines reserves the right to change the AAdvantage program at any time without notice.

JAL

A WORLD OF COMFORT

ご予約、お問い合わせは旅行代理店またはJALへ
1-800-JAL-FONE(1-800-525-3663)

C O N T E N T S

オーロラ 春

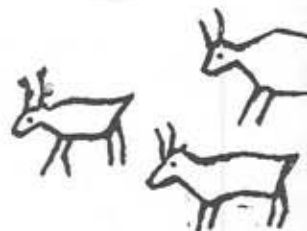
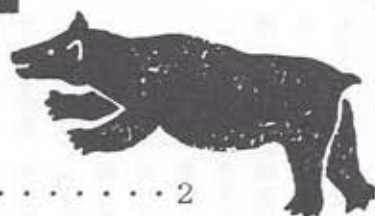
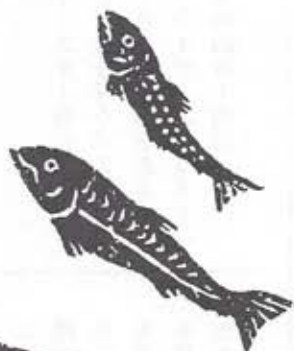
カナダのライフスタイル誌

1995年春 第10号

- *春のイベント・カレンダー・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- *見たり聴いたり試したり・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- *座談会『カナダを第二の故郷に選んで』・・・・・・・・・・ 6
佐々木成喜、半田宏治、三澤正愛/司会・サンダース宮松敬子
- *「エミリー・カーの絵と生涯」山本博・・・・・・・・・・ 10
- *「カナダの大学・日本の大学」金沢工業大学教授・近江政雄・・ 12
- *『気功でよみがえった愛犬の命を見つめて』長井東美・・ 14
- *インタビュー/気功の服部武さん・・・・・・・・・・ 17
- *「美しいウクライナのイースター・エッグ」穂積由利子・・ 18
- *カナダのゴルフコース『オリンピックビュー・ゴルフクラブ』・ 20
安藤治樹日通トラベルUSAバンクーバー支店長
- *『春の沖縄ミニ・パッケージ』シェマーゆみ・・・・・・・・ 22
- *「お茶と私」初釜/新照子・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
- *時の話題「レイブ事件に巻き込まれた日本女性」・・・・・・・・ 26
サンダース宮松敬子
- *「某月某日」アルハンブラの思い出/半田宏治・・・・・・・・ 28
- *「東京裏通信」就職難事情/尼子三矢子・・・・・・・・ 29
- *「トレーダーの窓」強い通貨・弱い通貨/水谷雅和・・・・・・・・ 30
- *「特派員の眼」好感もてるクレチアン首相/上崎正則・・・・ 31
- *Encounter in Vancouver/上甲カネコ・井上周（まこと）・・ 32
- *「マイ・ホームタウン」故郷を見直す/菊池幸工・・・・・・・・ 33
- *「カナダ人に聞きました/私の好きなカナダの作家」馬場直美・ 34
- *「カナダウォッチ」//Due South//に見る米加関係/高中公男・・ 35
- *映画エッセイ「COBB・カーブ」日塔富夫・・・・・・・・ 36
- *オーケストラのお話「恐怖のオーディション」橋爪美穂・・・・ 37
- *「遙かなるアンダルシア」・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
- *「長崎カステラの作り方」三枝知子・・・・・・・・・・ 38
- *OCS新刊紹介「おはなし おはなし」「本の森の狩人」・・ 39
- *編集室から・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40

1部 3ドル50セント

表紙 山本 博
デザイン 野尻 佳子
西野入淳子





☆イースター

キリスト教徒にとって一番大切な祭日が、このイースターです。キリスト誕生の正確な日については、疑いがなきにしもあらず、なのだそうです。キリストの死と復活の日については、それがユダヤのバスオーバー（過越しの祭）の時であったこと、弟子たちが直接目撃したこと、によって疑惑の余地はないようです。

このイースターは、一連の行事から成り立っています。

- ・レント（イースター前の四十日間、祈りと絶食を行う。この中にも細かく色々な行事がある）
- ・グッド・フライデー（キリストの死）今年は四月十四日

- ・イースター・デー（キリストの復活）四月十六日
- ・イースター・マンデー（振替え休日）四月十七日



▽グッド・フライデーはなぜ「グッド」なのか

有力な説は、Gods（神の）が崩れてGoodになった、というものです。その他、キリストの死と復活が、この世に Good をもたらしたから、という説もあるようです。

この日は、キリストが張りつけになった日。年配の人々の中には、この日に仕事することを宗教的理由、あるいは迷信から嫌がる人もいるようです。特に、この日に洗濯するのは忌み嫌われ、不幸を呼び寄せる、などと言われているそうです。

▽「イースター」と「たまご」と「うさぎ」の不思議な関係



キリストの復活が、春の季節に行われたことは、考えてみると、とてもシンボリックなことです。春は生命がその活動を再開する喜ばしい季節です。

たまごは生命の継続を意味するもの。キリストよりずっと前の時代から、ベルシヤ、ギリシヤ、またはるか中国で春祭りにおけるシンボルでした。また野うさぎも、キリスト以前から新しい生命のシンボルとされてきました。この野うさぎ (Easter Bunnies) たちが、イースター・バスケットにたまごを入れて運んでくるのだそうです。

こうして見ると、イースターというのは、キリスト教以前のもっと古い習慣や信仰が、キリスト教に吸収されて、できあがったものだということがわかります。イースターという名前も、北方民族の春と夜明けの女神 *moste* の名から来ているという説があります。



日新トラベル

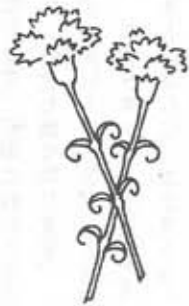
NISSIN TRAVEL, a division of
NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC



出張、家族旅行、その他何でも

旅のことなら日新へご相談下さい

TORONTO 42 Voyager Ct.N. Etobicoke, ONT. M9W 4Y3
Tel (416) 674-7057 FAX (416) 674-0881



☆マザーズ・デー

(今年は五月十四日)

一九〇七年、フィラデルフィアのアンナ・ジャービスはある教会で、すべての母に敬意を表わす日を設けよう、と皆に働きかけました。

「赤子がまず最初に呼ぶ人の名、死にゆく兵士が最期の時に呼ぶ人の名、『母』。富める者も貧しい者もその人のために捧げる日」というのが、彼女の考えでした。そのアイディアは受け入れられ、その後他の教会でも行われるようになりました。今では世界の多くの国で祝われています。

カーネーションがこの日のシンボルとなったのは、ジャービスの母親が好きだった花だからだそうです。この日が公式に認められるよう長い間努力した彼女ですが、この日がだんだん商業化されていくことをひどく残念に思い、後年はそれと戦うのに費やしたということです。

☆ヴィクトリア・デー

(今年は五月二十一日)

ヴィクトリア女王は、一八三七年から一九〇一年まで、英国史上最も長く王位の座にいた人です。彼女の誕生日はその在位中、六十年近くも祝われてきたため、その死後も、人々はこの日を祝日と見なしていました。そこで、前からあったエンバリア・デーと一緒に、『ヴィクトリア・デー』として祝われるようになったのです。これは、日本の昭和天皇の誕生日が今なお祝日となっている経緯によく似ています。

ヴィクトリア・デーは、女王の誕生日である五月二十四日の前に来る月曜日と定められています。

ところで、ヴィクトリア女王時代の建築などの様式をヴィクトリアンと呼びますが、それは中世のゴシック建築を復活させた様式です。トロントの古い建物の中にも多くのヴィクトリアン建築が見られます。



☆ジャンヌ・ダルクの日

(五月三十日)



ジャンヌ・ダルクは英語でJoan of Arcと呼ばれています。

ジャンヌ・ダルクは一四一二年フランスで農民の子として生まれますが、一三才の少女の頃からフランスをイギリスの支配から開放せよ、との神の声を聞くようになります。その後フランス軍を率いて戦います。後にイギリス軍に捕らえられ、火あぶりの刑になったのがこの日、五月三十日です。

ジャンヌ・ダルクは、それ以来小説、芸術の題材として大変親しまれてきました。また彼女は一九二〇年から、聖人の名に加えられています。バーナード・ショー作『セント・ジョーン』はナイアガラ・オン・ザ・レイクのショー・フェスティバルでも演じられます。

(N・B)



日新

NISSIN TRANSPORT (CANADA) INC.

航空海上輸出入貨物輸送／倉庫保管／トラック運送
海外・国内引越し／事務所移転・・・その他何でも

「運送のデパート日新」の

国際ネットワークを御利用下さい。

日本国内、米国、イギリス、ドイツ、オーストリア、スペイン、イタリヤ、香港、シンガポール、タイ、中国、ソビエトの各営業拠点を結び「NISSIN」による安くて、早くて、確実なサービスを提供致します。

TORONTO

42 Voyager Ct. N.
Etobicoke, ONT
M9W 4Y3

Tel: (416) 674-0503

Fax: (416) 674-0881

VANCOUVER

12411 Vulcan Way
Richmond, B.C.
V6V 1J7

Tel: (604) 276-9691

Fax: (604) 276-9692



春はやっぱり

シュガリング・オフ



メープル・シロップを何にお使いですか。パンケーキにかけるだけが、メープル・シロップではありません。紅茶、レモネード、ミルク・シエイク、といった飲みものから、ヨーグルト、クッキー、マフィン、ケーキといったデザートにも、普段のお砂糖のかわりにシロップを使って、その素晴らしい風味を楽しむことができます。

一口にメープル・シロップといっても、一つのシーズン中どの時期に採れたかによって、色、香りが違います。メープルの樹液は、寒い夜が続いたあとに暖かい日が続くのと、流れを開始するそうです。そのような天気が起こるのは、三月から四月のいづれかの日ということになります。そして暖かくなつて葉が出るころになると、苦くなつてしまふそうです。ですから、採取は葉が出る前まで、ということになります。初期に採れたものは色が薄く、後になるほど香り、色とも濃くなります。

カナダのグレイディング・システムによると、初期のものから、カナダ#1、カナダ#2、カナダ#3と分類され、カナダ#1はさらに、エクストラ・ライト、ライト、ミディアムと分けられます。買う時にラベルを見て、目的に合わせたものを選びましょう。また、コーン・シロップな

どにメープル・シロップをほんの少し混ぜただけ、というものもあるので、注意してラベルを見ましょう。

さて、春になって樹液の採取とシロップ作りをすることを開拓者たちは、シュガリング・オフと呼びました。これはかなりきつい、労働であったにもかかわらず、春の訪れを告げる楽しい行事でもありました。百年ほど昔には、子供たちもお手伝いができるよう、学校が休みになったりしたそうです。

三月にはトロントの近郊でも、メープル・シロップ作りのデモンストレーションを行うところがたくさんあるので、ご家族で出かけてみてはいかがでしょう。先住民、開拓者たち、そして現在のそれぞれの製法を見せてくれます。ここでは一ヶ所、紹介します。

Kortright Centre for Conservation (Vaughan市)

(Major Mackenzie Dr. から Pine Valley Dr. に入る)

三月一日から四月中旬、毎日十時から三時

入場料は大人四ドル二五、子供二ドル五〇

お問い合わせ (416) 661-6600

ミュージカル『トミー』



六十年代のロック・グループ「ザ・フー」によって生み出されたトミー。六九年に出されたアルバム『トミー』は、全曲がまとめて一つのストーリーになっているロック・オペラです。それが今ミュージカルになっています。

トミーの父親は戦争で死んだものと思われていましたが、ある日帰ってきて、トミーの母親が恋人と共にいるところを見つけ激怒し、トミーの目でその恋人を殺してしまいました。また、おじやいとこに苦しめられ、トミーは精神的に非常に不安定な少年期を過ごします。そのトミーのたつ

POLA

お客さまがもとめるニーズはこの3つ



1 **かさつきがち**
なのよ



2 **寒いわねえ**



3 **出かけることが多くなるわ**

POLA USA, INC., CANADA BRANCH 2 Thorncliffe Park Drive #27 • Toronto, Ontario M4H 1H2 CANADA TEL. (416) 467-5115 • FAX (416) 467-7746

た一つの世界との接点、ピンボール。彼はピンボールの
スーパースターになります。スーパースターとして頂点に
登りつめたトミーは、まるで新興宗教のリーダーのように
君臨し、熱狂的に崇拜されるのです。しかし、トミーは手
に入れた名声を自ら否定するようになります。

これまで、『トミー』は再録音されたり、映画にされた
り、パレエにされたりしてきましたが、九三年に、プロ
ドウェイでミュージカルになり、大変な好評を博しました。
このプロダクションには、『ザ・フー』の元メンバーが強
くかかわっています。トミーの心理状態を表わす特殊効果
が見ものです。三月から六月上旬までトロントで見ること
ができます。

The Elgin Theatre 189 Yonge St.
(イートン・センターの東側) チケ
ットのお求めは、The Elgin Theatre、
またはチケットマスターで。
(416) 872-5555 (チケットマスター)



靴の博物館



今までアベニュー・ロードとブローアの角の建物内に仮
設されていた『BATA靴博物館』が、ブローアとセン
ト・ジョージの角に移転し、五月に本格的な博物館とし
てオープンします。

建設中の現在、もう既に奇抜な外形が人目を引いていま
す。人気の建築家、モリヤマとテシマによるデザインです。
靴の博物館というのは北米でこれ一つ。さらに世界では最
大の規模です。ここには、一万二千以上の靴が集められ、
世界のほとんどの国の靴があるというから驚きです。四千
年前のエジプト・ミイラの靴、八百年前のベルギーのいけに
えが履いた靴、ビクトリア女王の靴など歴史的にも非常に
興味深いものです。またエルトン・ジョンの十六センチの
ヒールやフランスの栗割り用のブーツなど、話題も尽きま
せん。

靴メーカーBATAの創始者、トーマス・バータはチェコ
スロバキア出身ですが、本国では最も有名なビジネスマン
として、いわばアメリカのロックフェラーのような伝説的
な人物です。八十歳になった現在も精力的に第一線で活躍
しています。

BATA Shoe Museum (Bloor St. & St George St. の角)
(N・B)

春を告げるコンサート二つ ミツコ&ミツコ

メープルが柔らかな葉を広げ、街角の花壇にチューリップ
の赤や黄色が優しい季節、トロントに二人の世界的なミ
ツコが訪れます。

ひとりは数年前モーツアルトのピアノ・コンチェルト全
曲集を出した内田光子さん。もうひとりはドイツのリード
界第一人者で、シュワルツコップに師事、第二のシュワル
ツコップと言われている白井光子さんと白井さんのご主人
の伴奏者ヘルムート・ヘル氏。重いコートを脱ぎ捨てた春
の夕暮れ、コンサートにお出かけになりませんか。



「白井光子 (メゾソプラノ)
ヘルムート・ヘル (ピアノ)」
シュワルト、シュエー
ブラームス、他 (五月五日、
八時、リサイタル・ホール、
チケット 416-872-2222)

「トロント・シンフォニー
と内田光子のピアノ」
ドビッシ、ベートーベン、
シューマン (三月二十九、三
十日、八時、ロイトムソン・
ホール、チケット 416-593-
4828) (Y・H)





Noritake

View our elegant china patterns in
the new Noritake Gallery at:

 **ASHLEY**

50 Bloor Street West, Toronto, Ontario M4W 3L8 1-800-268-1122

「カナダを第二の故郷に選んで」

人生はソフト・ランディングで！

佐々木成喜 ブライス・ウオーターハウス
 半田宏治 ミシサガ・ホンダ、エリンバーク・レクスス・トヨタ社長
 三澤正愛 バイオ・インターナショナル・インク社長
 トロント大学、グエルフ大学客員教授

司会・構成 サンタース宮松敏子



カナダに日本人が最初に移民して来てから百余年。先人のさまざまな苦労と努力で、日系人史はその時代的バックグラウンドを反映しながら塗り替えて来た。

数字からみればごくわずかではあるが、今でもこの新天地に、新しい生活の礎を築く人達はいる。

今号は、仕事でまず当地に一步を踏み入れ、その後それぞれの理由でここを第二の故郷に決められた三人の方にお集まりいただき、移住の動機や経過、お仕事や御家族のこと、そしてまたこの国の将来などについてお話をうかがった。

◎精神的な豊かさを学ぶ

司会「それでは最初にカナダに移住された動機、その経過からお伺いしたいと思います。」

三澤「大分昔の話になりますが、私はナショナル・



(三澤氏)

リサーチ・カンシルというカナダ政府の招きで、一九六八年から七十年にかけてオタワに留学したことがあります。でもこれは普通の留学とは違って、ポストドックと言って、ポストドックと言った博士号を取った後に、

研究者として勉強に来ていましたので、お客様待遇でも楽しい生活をしていました。

当時はカナダもまだお金があつて給料も日本に比べ大変よかったです。が、そんな事よりも、日本に比べ『精神的な豊かさ』というものがどんな

ものかということ、この二年間の生活で学び、カナダがとても好きになつてしまつたのです。

そして日本に帰つた後、いろいろな意味で逆カルチャー・ショックを味わいました。でも協和発酵の研究所長としての仕事も忙しくなり、また日本の生活に戻つたのです。

しかしその後八四年に、カナダ政府の肝入りで、ALLEXというバイオテクノロジーの研究所を作る話があり、発酵微生物学部門のヘッドという重要なポストのオファーがあつたので、協和発酵を辞めて家族で移り住む決心を致しました。この経過はとても自然な成り行きで、一大決心などという大げさなものではありませんでした。部下達は皆PhDを持った学者ばかりで、しかもイギリス人、アメリカ人といった外国人が沢山いる職場でしたが、それだけに実に学ぶことの多い仕事でした。

今は独立してBIO INTERNATIONAL AL INCというリサーチ及びコンサルタント会社を経営し、日本のクライアントもかなりおります。」

◎誠意を持って前向きに

半田「私の場合は七十三年一月に本田技研から派

遣されて、駐在員として赴任しました。まだ三十歳になりたての若い時でしたが、ここでの仕事はゼロからの出発で、営業面、財政面をほとんど任されて働きました。時期が良かったことと、本社からの応援もあつて、四年程の間に輸入車の売り上げの中でトップにランクされるようになったのです。公私共に、若い国カナダでなければ出来ない体験をいろいろして、楽しい思いをしました。



(半田氏)

しかし四年の任期を終えて帰国したのには前後して、自分の父親を突然亡くすという経験をし、人の命がいかにあつけないかという事を思い知らされたのです。

会社には何も不満はなく、カナダの後又本社に戻つて日本の組織の中で仕事をするつもりではないのですが、一方では自分で何かをしたいという思いがありました。勿論父親の死が気持ちの上で影響があつたのだろうと思います。また三十代で失敗してもやり直しがきくことも考えました。

引き止められましたが、思い切つて会社を辞め、カナダに舞い戻つて来ました。今度は『会社』という大きなバックグラウンドがなく『個人』で一からの出発をしたのです。一口では言えない苦しい経験もしましたが、誠意をもって前向きであったことが、カナダの銀行や建設会社が『裸の個人』である自分を信用してくれたのだと思います。こういう事は恐らく日本では中々あり得ない事ではないでしょうか。

その後最初のビジネスが順調に育ち、更にもう一つ加えたのですが、円高で当初はかなり苦労しました。しかし人が育ち始めた三年位前から好転し、今一息ついているところです。

これも又カナダの良いところの一つなのですが、小さいことにこだわらずおらかで『結果良ければすべてよし』とするとこがいいと思います。』

◎再婚した妻と「共通の故郷」



(佐々木氏)

佐々木「私は七十九年の春に三菱銀行のカナダ支店をオープンする目的で赴任して来ました。でもそれ以前にオーストラリア、ロンドン、中近東を回って、すでに外国での生活の経験はあったのです。」

その間に私的なことですが、離婚、再婚という経験をし、又長年日本で母の面倒を見てくれた兄が急死して、母を引き取るという事態に直面しました。そのためニューヨークに比べて年寄りに住み心地の悪くないトロントを選び、自分から望んで赴任の決心をしたのです。ここで六年間母の面倒を見て、去年の夏に亡くなりましたが、母はまず幸せであつたらうと思っています。

トロントを選んだ事は、母のためという理由もありましたが、自分が前に赴任していた事、再婚した妻も日本からカナダに移り住んでここでの生活が長かったため、トロントが二人にとって『共通の故郷』という気持ちがあったからです。」

◎妻は賛成、娘は反対

司会「移住を決心された時の御家族の反応は如何

でしたでしょうか？」

三澤「これは研究者に共通している事なのですが、皆一度は外国に出て研究生活をしたという思いがあります。最近では日本も研究機器が充実してよい研究も出来ますが、基礎研究などはやはりこちらの方が強い面が沢山あります。妻も大学の研究所にいたので、そのあたりの事はよく分かっています。」

それに女性にとっては、こちらの生活の方がはるかに快適です。最初にオタワに来た時も、その後移住を決心した時も妻の反対はまったくありませんでした。」

でも、当時高校を終える頃であった娘の反対にあったのです。その理由は友達がいなくなるという言葉に対する不安があったからです。」

それに移住した当初、余りにも家の回りが静かすぎて文句も言っていました。日本は夕方のトゥフ屋さんのラップの音とか、いろいろと生活の音が日常にあふれていますが、ここにはそういうものがないわけです。でも半年程で日本に帰るチャンスがあり、ホテルに三日滞在したら『カナダに帰りたい』と言いつつ、それから一切『日本に戻りたい』という文句は言わなくなりました。」

ただ買物には行きたいと言っていますので、一人で行ってくるように言うのですが、一度も実行した事はありません。」

『それだけのお金があれば、ヨーロッパへ行きたい』と言っています。」

半田「一度目の駐在の時は、会社から派遣されて赴任したわけで、その時は楽しく過ごして帰ったのですが、永住の決心をした時は、妻の大反対がありました。」

そのまま日本でまた生活すれば、それなりの人生が歩めるのに『どうしてあえて冒険をするのか

？』という気持ちだったのです。」

勿論その気持ちはよく分かりましたが、私は自由に対する憧れが非常に強かったので多くを語らず、とにかく行動で示そうと決心したので。

自分一人でこちらに来て一年位かけて、車のディーラーとしてビジネスを始める準備をし、経過はそのつど日本に電話などで知らせたり、帰国したおりに話をしたりしていました。」

子供はこちらに戻って来る時はまだ上の娘が小学校三年、下の息子が一年でしたので、小さかった為反対はありませんでした。」

佐々木「私はお二人の場合と事情が異なるので、家族の反応云々という答えにはなりません。とにかく国内、海外をあわせて転勤を繰り返していました。勿論家族で赴任した外国での生活もありますし、子供の学校の関係で、単身赴任を長年余儀なくされたことも多かったです。」

こんな生活が二十一年間続き、夫婦の対話、親子の対話がなかった事が、結局離婚につながったと思っています。」

◎カナダの生活、プラス・マイナス

司会「カナダに移住された事によるメリットやデメリットなどをお聞かせ下さい。」

三澤「研究者というのは、自分の勉強や研究が出来れば、どの国に行っても同じという考えがあります。ですから例えばフランスに行つたとすれば、そこでまたそれなりの生活は出来たらうと思えます。日本でみられる悪い意味でのベタベタした人間関係が好きではないので、気分的に楽しく生活出来ますし、いろいろな国の人が居るので、『その人から学べる事が楽しい』というのがメリットと考えます。」

心がかかりといえ、親を日本に残している方は、7

老後の世話を必要とする時期になった時、大変ではないかと思えます。」

半田「仕事上のメリット・デメリットというのは余りありませんが、しいて言えば、日本円の高騰で資産が目減りしている事ですね。これは個人の力ではどうする事もできませんが……」

私的な事では、日本独特の人間関係、例えば同窓会、師弟関係、会社の上下関係などを通したネットワーク作りがここでは出来ません。でも逆にしがらみがないので、人に迷惑を掛けなければ何をしてもいいという徹底的自由があるのはメリットと言えるでしょう。また日本のように、この大学を出たとか、どこの会社に働いているという肩書とは関係なく「何か気が合う」ということで友人関係が生まれ、それが深い付き合いに発展する、というのも素晴らしい事だと思います。

また自由という事では、女房が四十過ぎて大学院で三年間勉強をして学位を取り、今の仕事に役立っている、なんていうのも日本では難しい事ではないでしょうか。」

◎コミュニティで新しい人脈を開拓

佐々木「私はこの二年程コミュニティでいろいろな行事にかかわっているため日系の1〜4世までの方や、新移住者の方達とのお付き合いが非常に多いのです。日本で日本人とお付き合いするのは全然違った新しい人脈が生まれ、楽しい活動をしています。」

日本にいた頃の私を知っている人達にとっては、こういう人間関係を作って生活を楽しんでいる事を知ったら驚くと思います。でもこんな生き方を許してくれるカナダというものに私は感謝しているのです。」

三澤「本当に佐々木さんは偉いなと思うんですよ。

日系人の催し物の時は、日系会館の入口に座って受付などしておられるでしょう。」(笑)

半田「何か佐々木さんがコミュニティの代表としてやってくれているので、こちらは彼に任せて、我々はお出なくてもいいだろう、なんて思っています。」(笑)

佐々木「いや楽しくやっていますので……。 (笑) でもこういう日系人コミュニティとの付き合いは、おそらくヨーロッパの国々などでは有り得ませんし、アメリカでは可能であってもカナダ程ではないと思います。」

三澤「メリット、デメリットという話題からはそれなのですが、ここで人間関係は日本と違って、普通とてもドライだと言われますね。」

私は自分がALLEXにいた頃は自分の部を持っていたので、人事面の事にもかかわってました。人を辞めさせる時、日本式に次ぎの就職を世話してやったりするととても喜ばれた経験を何回かしています。自分でオフィスを持った後も、その時知り合った人達との交流はずっと続いています。」

人と人との関係は、言われているようにビジネスライクだけかという決してそうではないと思います。

真の人間関係があれば、どこの国に住んでも人の気持ちというのは同じではないかと感じます。」

◎人生はソフト・ランディングで

司会「皆様は、もうここでのご生活が長いわけですが、公私にわたる今後の展望はどんなものでしょうか？」

三澤「カナダのバイオ・テクノロジーの業界はアメリカに比べて十年遅れています。基礎研究は非常に進んでいます、それを商売につなげて行く

事がまだ出来ずにいるのです。でもこれからは産業として伸びていく可能性がとても高いと見えます。」

日本のクライアントを初めとして、こちらの政府などとも関係が深いので、今後カナダのバイオ・テクノロジーの産業がもっと発展してくれればと思っています。」

技術提携やマーケット調査など多岐にわたっての商売ですが、余り悲観的ではありませんが、かと言って楽観も許さないといったところです。」

半田「日本の同年齢の友達、会社関係では管理職になっている人がほとんどです。こちらでは五十半ばになればそろそろリタイアメントの話が出て来る頃です。」

自分は昔から人生は仕事だけで終わりたくないという思いが強く、特にこの二〜三年は人生はソフト・ランディングで終えるべきだと増々思うようになっていきます。」

その為いろいろな事に興味を持つようになっています。幸いここは、ヨーロッパにも近い事ですから、外国を見て、カナダの良さを改めて知るという事を心掛けています。旅を通して自分を客観的にみる機会をえたり、スポーツを楽しんだり、またオーロラで物書きはじめたので(笑) これをきっかけに創作も少しずつやって行きたいと思っています。」

佐々木「私が前にいた銀行の同期の人達は、もう全員銀行をリタイアしています。毎年退職者の名簿を送って来るのですが、何千人いる中で外国で生活している人はほんの数人です。やはりこういう生き方は珍しいのかなと感じています。」

私も後二年位で、実質的にリタイアしますが、私は半田さんと同じく旅行が大好きですので、健康な内に妻と世界各地を旅行したいと思っています。」

◎サバイバルの厳しさ

司会 Ⅱ それでは最後に、永年ここにお住みになったご経験を踏まえて、この国の将来をどうご覧になりますか？

佐々木 「この国でも有り難い事は、OHIIPに代表される社会保障が整っていることです。でも財政赤字が日に日に増えている今は、この保障がいつまで続くのか怪しいという不安がとてもありました。家庭や会社の収支と同じで、皆が収入以上の生活をのんびりとしていけば、国の借金は増えるばかりです。それを返済するには、いつか耐乏生活を強いられる日がくると思います。

そして将来は、その借金を今の子供達が払わなければならなくなるわけで、大変ですね。」

半田 「私もこの国を将来背負って行くこれからの子供達の事を考えると、暗たんたる気持ちになります。

経営者として人を雇う時、トレーニングする余裕はありませんから、即戦力になる人が欲しいのですが、若者は使い物になりません。今のように世界がどんどん狭くなると競争力がないとやっていけないのですが、そういうことにカナダ人がもっと気付くべきだと思います。

冬の寒い時に南に行つて避寒するとか、ゴルフをするとか言うカナダ人は多いのですが、外国旅行をして世界を見てまわろうと意欲的な人はとても少ないのです。

世間を知らないカナダ人というのがすごく多いような気がします。」

佐々木 「そういう意味ではここは『偉大なる田舎』ですね。」

三澤 「私の仕事の分野でも、カナダ人は『井の中のカワズ』的な人が多いと思います。ちょっと

いい仕事をする、すぐにそれが商売に結び付けられると安易に考える人が多く、あきれる事がありません。

もっとも工業を発達させないと、この国の将来はないのではという気がします。

外国で働いているカナダ人は、大抵自国に戻って仕事をしたいと言う人が多いのですが、そういう人を受け入れる職がない、というのが実体的ようです。

国全体にせっぱ詰まったものがなく、人々はかなりオプティミスティックな考えを持っているのではないのでしょうか。

半田 「本当は困っているのだけれど、本気になってやろうという『気概』がない、と私もつくづく思いますね。」

三澤 「考え方が非常に甘いなとも思いますね。サバイバルの厳しさを感じないのです。

それにここはまだ歴史も百年ちょっとで、国民の多くがまだ自分が来た国の方に顔を向けていて、国全体が盛り上がりがないという難点もあると思います。」

半田 「これから移住しようという方達を落胆させようという気はまったく無いのですが、私が七十七年頃に移住申請した時、東京のカナダ大使館の人が『CANADA IS NO LONGER A PROMISED LAND』と既に言っていたのを今でも強く覚えてます。

最近イギリスに行つて感じたのですが、今彼らはなんとかこの不況から抜け出そうと努力して、とても良く働いているのを見て驚きました。

ああいった意気込みが、ここでは感じられないですね。

でもそういったのんびりとした国民性だから、日本人を初めとした移民の人達が、プレッシャー

を感じずに暮らしていけるのかも知れません。」

◎座談会を終えて



フランス感覚を保ちながら、信念を持って仕事をし、地に足を着けて生活して来た人間には、男女に関係なく自然にかもし出される美しさがある。私は常々感じていた。今日お会いした三人の男性はそういう意味でも魅力的。

どの方も、もうすでにカナダでの生活は長く、移住の決心をされたのは大分前になる。もうすでにお子様も成長され、今は培ってきた仕事もさる事ながら、第二の人生に向かってクオリティ・ライフについて考える時期に入られたようだ。

移住されたのは、まだカナダが今程先の見通しが不確かな時代ではなかったたので、この座談会が現在カナダを新天地と考えている方々の役に立つかどうかは分からない。しかしいつの時代でも、若い人が自分のこれからの人生を決める時、先輩達の経験談は耳を傾けるのに値するものだ。

気が遠くなる程莫大な累積赤字を抱え、社会保障制度の見直し、子供の教育問題、銃やドラッグの規制問題、ケベックの独立問題と、解決しなければならぬ事柄が山積しているカナダ。

読者の中にも、ここを第二の故郷と選びながらこの国の先行きに不安を感じている方も多しと思

う。
自分達のために、そして何よりも今後この国を「自国」とする子供達のために、再びカナダが「PROMISED LAND」になってくれる事を期待したい。
(サンダース 宮松 敬子)

『エミリー・カーの絵と生涯』

山本 博

真っ暗だった。ジャングルのように生い茂った
しげみの中のトレイルを歩いてた。森林の中の
小径はだらだらと下って、ところどころシダの大
木の枝が翼のように覆いかぶさっていて頭をさげ
て通らねばならなかったが、どんだん歩いて行く
と不意に目の前が開けて光が目に入って来た。ほっ
かり開けた盆地のような空間があって中央に白い
建物があった。インディアン教会であった。樹
齢数百年の回りの大木と比べるとあまりにも小さ



エミリー・カーは生涯を通じて動物達を可愛がった

な建物であったが入口の扉の前に立つと、天にそ
びえて立っているかのように思えた・・・。これ
はエミリー・カーの絵画世界であるが、エミリー・
カーはインディアン風俗と森林を題材に彼女自
身の理想を描こうとした画家でカナダを代表する
画家の一人である。また奇人の画家として一般に
知られているがその一生は少女時代を除いて苦闘
の連続だった。

エミリー・カーはB・C州ヴィクトリアで六人
兄弟の一人として生まれた。当時のライフスタイ
ルや雰囲気としては女性が人生において独立した
魂を持って生活するのは、まだ相当の勇氣を必要
とした時代だった。

ウニールズ生まれの彼女の父リチャード・カー
と母エミリー・サンダース・カーと家族は一八六
三年に二度目のゴールド・ラッシュに湧くヴィク
トリアに移住して来た。そして一八七一年にエミ
リーが生まれる。その頃のヴィクトリアはかなり
開発されていてレンガ造りの建物や木で出来たサ
イドウォークやふだんぬかるみのない状態の道路
や七つの教会、三つのデイルー・ニュース・ペー
パーなどがあった。卸商・代理業を開き成功した
父はベーコン・ヒルの八エーカーの土地に家を建
て、野菜畑、果樹園をつくり、牛や豚も飼い何ひ
とつ不足のない暮らしぶりだったが、一八八六年
母が病死、二年後ゴールドラッシュの勢いの衰え
と共に父も肺出血で五十二才で死亡。エミリーは
十七才だった。ハイスクールに入学したがすぐに
中退、サンフランシスコの美術学校に学ぶが経済
的困難から三年を終了する前に中退、ヴィクトリ
アに戻り子供達に絵を教えながら暮らす。

夏にしばしばヴィクトリア北部を友人と自転車

で旅行する。この頃のヴィクトリアはインディア
ンと白人の数が半々ぐらいだった。インディアン
たちから、いばらなくて笑い方を知っている人と
いう意味で「KLEE WYCK」笑いの世話人
と呼ばれ親しまれている。インディアンの子供
供たちを水彩画やペン画で描いているが特長のあ
るものではない。

一八九九年友人の留学の話を聞いて勉強意欲が
出た彼女はイギリスのウエストミンスター・スクー
ル・オブ・アートに入学するが授業内容はサンフ
ランシスコで学んでいたものと大差なく失望する
ここでは後期ヴィクトリアの水彩画派の様式で写
實的に正確に「歴史の記録のために描く絵」だっ
た。また留学中に知り合った同郷の男性より求婚
の申し込みの手紙も受けるが結婚には至っていな
い。留学生活の後半はホームシックにかかり、神
経衰弱になりヒステリー患者として療養所に滞在
し多量の食事や電気ショック療法など実験的な治
療を受け、惨憺たるものであった。親しい友人に
「グッドバイ」も言わずにイギリスを去っている。

一九〇四年カナダに帰国した時は三十三才になっ
ていて既に友人のほとんどは結婚していたし、画
家になろうと打ち込んで来たがその道は遠く、将
来は暗く、彼女の性格は次第にひねくれていく。
ヴァンクーバーに出て美術クラブや子供に絵を教
えて暮らしを立てるが、おむむやチップモンク（
縞リス）や犬などを飼っていたので子供達には人
気があった。B・C州美術協会の創立会員の一人
となるが、他の会員の作品に難癖つけ誰とでもケ
ンカをしたため嫌がられ、他のメンバーを傷つけ
ると共に自らも傷ついた。彼女の気持ちはますます
動物を愛し、インディアン村へ向かう。

一九一〇年彼女の経験を次の段階にすすめるため、フランスで一年間学びたいと考えて三十九歳の頃パリに行く。アカデミー・コロラツシで学ぶが、フランス語が出来なかったためか結局はイギリス人画家のハリー・ギブについて学んでいる。しかしフランスでは絵画は写實的に正確に描くこととはなく、色彩を使って形をシンプルにしたり、

に戻ったエミリーは下宿屋をはじめが、この頃から景気が下降し第一次大戦によって生活はますます苦しくなるばかりで、困難は彼女を次第に他人に対して疑い深い性格にし、バラノイア(被害妄想)になって行く、テナントにしばしば難しくあたり、テナントからの苦情も多くなり、芸術との両立も難しく絵を描く時間も少なくなる。一時期インディアン模様の生かしたお土産用の焼



Indian Church, 1929. Oil on canvas, 42 3/4 x 27 1/8.
Art Gallery of Ontario, Toronto.

ブニングの後トロントでA・Yジャクソン、アーサー・リスマー、ローレン・ハリス、J・E・Hマクドナルドらを紹介され理解を示す彼らから激励される。五十八歳の誕生日の前後のことである。彼女の生涯で絶頂の日であった。グループ・オブ・セブンの出会いと交流が彼女を一気にカナダの代表的な芸術家に押し上げる。

しかし、芸術上での苦闘はまだまた続く、ハリスから、いままで彼女が数多く描いてきたトーマ・ポールはひとつの完成されたインディアン芸術で他の芸術の形で表現するのは大変難しい。つまり、いくら描いてもコピーになってしまいうのでインディアンを題材としたものを離れて、B・C州の島や沿岸の風景を描いたらどうかという助言を受け、森林や樹木をテーマにしてアート・デコ風なデザイン化やフォープ風なタッチなど様々なスタイルを試しながら独自の道を開いて魂の表現を試みている。

一九四五年初め風邪をひき、横たわりながら春の展覧会の作品を描いていたがエミリーの健康は急速に悪化し三月二日の夕刻死去。ロス・ベイ墓地に埋葬される。

エミリー・カーの人生は感情的に、創造的に、社会的にと苦闘の連続であった。彼女は新しい絵画の流れのバイオニアではなかったが、しかし数々の障害を乗り越えて強烈な個性で大胆に行動し、その絵画や自叙伝を通して人間性の力強さや、弱さを私たちに教えてくれる。

エミリー・カーの作品はトロントのAGO、クラインバーグのマクマイケル・カナディアンアート・コレクション、オタワのナショナル・ギャラリー、ヴァンクーバー・アートギャラリー等で見ることが出来る。

(日本画家)

くずしたり、もっと違った人間の魂のようなものを表現出来ることを発見した。後期印象派の画家が活躍する時代である。新しい発見はエミリーにとってスリルのあることだったが、あまりに熱心に昼夜を問わず勉強したため八年前と同じヒステリーの症状が出て病院に六週間入院している。十四カ月の滞在の後帰国した。

一九一二年フランスから帰国、ヴァンクーバー

き物なども作っている。

一九二七年カナダ国立美術館館長のエリック・ブラウンがウエストコーストのインディアン・アートはカナダの芸術の最も価値ある作品のひとつであるとの認識を示し、これらを集めた巡回展が開かれる。エミリーの作品もこの展覧会に加えられることになるが、作品を見たグループ・オブ・セブンの画家たちの興味をひき、オタワでのオー

個人尊重か、集団管理か カナダの大学・日本の大学



金沢工業大学教授

近江 政雄

私は、昨年までトロントにあるヨーク大学に勤務していました。一九八二年の秋に日本からヨーク大学にまいりましたので、十年以上の期間をカナダの大学で過ごしたことになります。昨年の四月に、縁あって帰国して金沢工業大学という大学に勤めています。久しぶりに日本に戻ってきて一年近くをすごしてみますと、カナダの大学と日本の大学との色々な違いが目につきます。

カナダの大学では、大学から教員に研究費が支給されません。大学が負担するのは給与とオフィスのみです。研究をやりたい教員は、NSERCなどの機関に研究計画を申請して、研究費を獲得する必要があります。研究をよくやっている教員は、立派な研究計画が書けますから研究費を手に入れやすく、ますます良い研究が出来ます。その結果、彼らはますますたくさんの研給費を申請して、受け取れることになりました。ところが、研究を熱心に行っていない教員は、良い研究計画が書けませんからいくら申請しても研究費を手に入れることは出来ません。その結果としてますます研究が出来ないことになりました。ですから、カナダの大学では、少数の教員が贅沢な研究費を使って世界的な研究をしている一方で、そのほかの多くの教員がほとんど研究をしていないふうになっています。

これにたいして日本の大学では、大学からすべての教員に研究費が支給されます。もちろん、お金のかかる研究をしようとすれば文部省などに研究費を申請する必要がありますが、すべての教員にとって研究をするための最低限の経費だけは、なにもしなくても得られるようになっています。実際には、研究熱心な教員はいくつも研究計画を申請して、たくさん研究費を受け取っています。ですから、日本の大学でもカナダの大学と同じように、少数の教員だけが研究費をたくさん持って

いて、多数の教員はあまり研究費を持っていないのです。ただ、すべての教員が研究経費をもってあるので、カナダの大学のやり方にくらべて、日本の大学のやり方のほうが平等というか極端でないといえます。

研究費の総額には限りがあるので、教員の研究能力や研究意欲に応じて研究費が分配されるのは当然のことであって、決して不平等とはいえないと思います。しかし、この考えを推し進めて研究費を重点的に分配しようとするのがカナダの大学のやり方で、適当なところで折り合って、教員の間である程度バランスをとりましょうというのが日本の大学のやり方です。これは個人を中心に考えるカナダの社会と、集団を中心に考える日本の社会の違いのひとつのあらわれだともいえます。

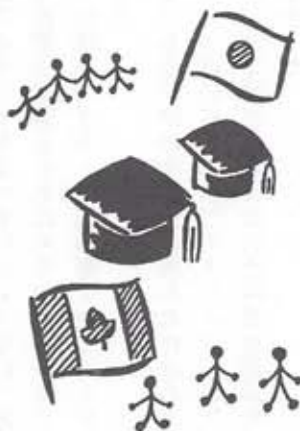
日本の社会の特徴が良く現れていると感じるのに、日本の大学における教員の義務があります。カナダの大学では、それぞれの教員が研究に重点を置くか、教育に重点を置くかそれとも大学の管理運営に重点を置くかを自分である程度決めることができます。まわりの人々はその決定を尊重しています。これに対して日本の大学では、すべての教員が、すべてのことに責任を持つように大学組織がつくられています。すべての教員が研究にも、教育にも大学の管理・運営にもかかわらなくてはならず、それぞれの教員の個人的な希望が受け入れられることはありません。集団として何かをするということ、日本の社会は非常に重視し、何ごとによらず「全員が参加する」ことがとても大事なことです。その影響が、もっとも集団主義になじまないと考えられる組織である大学にまで及んでいるわけです。

集団を重視するということは、個人を尊重するというよりも、管理するということにつながりま

す。カナダの大学では学生を大人として扱っているように感じます。日本の学生には、入学してから卒業するまで、詳細なプログラムが次々と与えられます。入学したときにオリエンテーションがあるのは、カナダの大学でも同じ事でしょう。そのあと学生は、講義や実験を受けていくわけですが、日本の大学では必須科目が多くて選択科目が少なくすべての学生がほとんど同じことを勉強します。それに、日本の学生は四年間で卒業するのが決まりのようになっていて、単位をとらずために再試験・再試験がおこなわれます。また、学生の就職についても日本の大学は非常に熱心で、三年生のおわりには就職試験の模擬テストがあり、四年生になるとすぐに就職のガイダンスがあります。学生は就職試験を受けると、その結果をすぐに大学に知らせなくてはなりません。そして就職試験に失敗した場合には、次々と他の就職先を大学から紹介されます。又、四年生になるとすべての学生が卒業研究をやりませんが、一人の教員の指導を十人以上の学生が受けますから、学生はその教員の研究室で一年間の集団生活を送ることになります。

このように日本の大学は学生をよく管理するのですが、それは学生の態度のせいであるともいえますし、逆に管理のせいで学生の態度が影響されているともいえます。カナダの学生の多くは、はっきりした目的をもって大学に進学してくるようにみえます。なんらかの専門職になるためのこともあり、大学卒の資格をもってより良い仕事につくためのこともあります。なかには、入学するときは目的のはっきりしていなかった学生もいるでしょうが、在学中に自分のやりたいことをみつけて転学科したり学士入学したりする学生をたくさんみかけました。また、大学のシステムも学生のそのような行動を支援するようにつくら

れていて、例えば卒業しないで社会に出ても、あとから単位を取って大学卒の資格を得ることができるようになっています。これにたいして日本の大学には、しっかりした目的意識をもった学生ももちろんいるのですが、何のために大学に進学するのか考えたこともなく、親や教師のすすめにしたがって適当な大学に進学したような学生がたくさんいます。このような学生を、一定の能力をつけて卒業させるためには、きめ細かな管理をするしかないわけで、カナダの大学のように個人の自主性にまかせてはどうしようもないでしょう。しかし、日本で小学校のときからおこなわれる管理教育の結果として、学生が自主性や目的意識をもたなくなったとも考えられるわけですから、日本の大学がその後始末をやっているにしても仕方がないともいえるのです。



これまで述べてきたカナダの大学と日本の大学の違いは、あくまでも私の個人的な体験にもとづくものです。したがって細かな点については、違った御感想や御意見をもたれる方もいらっしゃるでしょうが、全体的な印象では一致するものではないかと思えます。大学は社会の一部であり、その社会のありかたの直接的な影響を受けます。カナダの社会と日本の社会は、いずれもが工業の発達

した民主主義国ですから、似ているところも多いのですが、はっきり違っていることもたくさんあります。いちばんの違いは、カナダの社会では個人を中心に考えるけれども、日本の社会では集団を中心に考えることだと思います。多民族社会であるカナダに日本流の集団主義を持ち込むことは不可能です。一方、単一民族社会である日本にカナダ流の個人主義を持ち込めば、あまりにも摩擦の多い社会になってしまおうと思います。カナダと日本それぞれの社会のあり方は、それらを構成する人々によって自然に選択され、それぞれの社会に一番合ったものになっているのでしよう。

日本という国あるいは日本人という民族が、自分達だけで生きていけるのならば、自分に合った「集団を大事にする社会」を維持していればそれで良いわけです。しかし、日本はこれから世界という多民族社会の中で生きていかななくてはならないのですから、それに合わせて自らの社会のあり方を変えていかななくてはならないでしょう。そのためには、多民族社会として二百年の歴史をもち、しかも平和で豊かな社会を築いてきたカナダのあり方が大いに参考になると思います。とりわけ、大学は世界的に活躍できる人材を養成するところなのですから、「学生を集団として管理する」ところから「学生を個人として尊重する」ところへと変貌していかななくてはなりません。幸いにも、十八歳人口の急激な減少に対応して日本中の大学で盛んに教育改革が行われようとしています。その目的の二つに「学生の自律性を高める」ことが掲げられており、金沢工業大学もその例外ではありません。さまざまな大学でのさまざまな教育改革が成功し、さらにその効果が日本の教育システム全体に波及して、ひいては日本の社会そのものが集団としての秩序を維持しながら、「個人を尊重する」ものになることを願いたいと思います。

気功でよみがえった愛犬の命を見つめて

長井 東美

☆ドクターに「癌」を宣告されて

四才半になるゴールデン・リトリバーのベイリーが、急に食欲をなくしたのでドクターに連れて行っただのは、十一月も半ば、雨模様の昼さがりだった。風邪かしら、それともこう毎日雨だからウツ病にでもなったのかしら、こんな軽い気持ちで連れて行っただドクターのオフィスで宣告されたのは「癌」。

「普通、犬の腎臓はレントゲンの上にも現れにくい程小さいのにベイリーのはこんなに大きく肥大している。犬は四分の一の腎臓が正常であれば生きるのに支障はないが、ベイリーの場合、両腎臓とも、もう機能を果たしていないので手術も手おくれである。」

「ウルトラサウンドで見ると肝臓もやられてしまっている。[Hepatosplenomegaly:リンパ肉腫]レントゲン写真とウルトラサウンドを見せながら説明するドクターの言葉が硬直してしまった私の体にぶつかりはね返っていく。

とにかく点滴するからこのまま入院させるようにと言われ、私は言葉なくオフィスを出た。

車の後座席にベイリーの残した白い毛玉がゆれていた。

バンクーバーの冬は雨が多い。ワイパーは動いているのに窓ガラスが涙でくもってしまう。

こんなことってあるのだろうか。つい一週間前には、ほらこのビーチを走っていたじゃない。あそこの公園で仲間の犬達とたわむれていたじゃない。あの時、一体誰がベイリーに死の影を眺むことが出来ただろう。

点滴をしてもらい体の中は一応洗われたけれど悲しみを背中いっぱいにしてしまってベイリーは三日目に病院を出た。四才半だというのにその目は老犬のように弱々しかった。

「これから先は、もう一切何も食べないだろうし吐いて苦しむだけだから、出来るだけ早く注射で眠らせるように。眠らせる決心をするのはむずかしいだろうが、犬のためにはそれがベストであるから。」

「早くとはどの位?」

「あと二、三日」

主人と娘二人と私、家族全員を前にドクターは最後の宣告をした。死という烙印をおされているのに三日ぶりに私達に会ったベイリーは精一杯に尾をふり喜びを体中で表わしていた。

☆服部さんとの出会い

こんなにまだ感情が豊かなのに眠らせるなんてとても出来ない。殺すためにこのオフィスに再び連れてくるなんて、私には出来ない。

雨がげしく降っていた。たたくように降りつける雨の中、私達四人は近代医学で見放された病んでいる犬を連れ、気功をする服部さんをウェスト・バンクーバーに訪ねた。

今考えるとこれも不思議な偶然に思えてならない。服部さんは十一月は日本に帰っていいないとい前から聞いていた。でも、もしかしたらという思いで電話してみると、今日帰ってきたところですよ、という。犬にも「氣」を入れてもらえるのか疑問だったが、

「動物の方が入りやすいですよ。頭で考えませんからね。人間だったら癌と聞いただけでもう氣力をなくしてしまうけど。」

明るい話し方に一すじの光をみた思いだった。

とても長い時間を感じたけれど、十分位だったのだろう。両手をかざした服部さんの足先でベイリーは驚く様子もなく、神妙に「氣」を受けた。

「明日も連れていらっしやい」と言ってもらったが、翌日にはベイリーは車に乗せることも出来ない程弱ってしまった。

「ではこちらから行ってあげますよ。」

服部さんはこう言って、この日から二週間、毎日、ベイリーに「氣」を入れに訪ねてくれた。

ベイリーは冷たい空気が気持ちいいのか、玄関のドアについた郵便受けに顔をつけて一日中横たわっていた。夜は、娘達がスリーピングバックを持ち出してベイリーの横に沿って寝た。一切の食べ物も拒絶した。あの食いしん坊のベイリーが……食べ物匂いがついていたら紙のナプキンだって食べてしまったベイリーが、水を飲む以外、何をやっても顔をそむけた。

翌日植木屋の西さんが若い人達を連れて庭の掃除にやってきた。その中の一人、日系二世のテリーがベイリーを見るなり

「早く安楽死させた方がいい。ボクも去年自分の犬を眠らせた。かわいそうだけど苦しむ前に眠らせるべきだ。ボクがお墓をほってあげる」ベイリーは誰の目にも死んでいく犬に見えたのだろう。

「ベイリーはいつもボクの手袋をとって逃げていった。ボクの手袋が好きだった。だからこれボクからベイリーに。」

テリーは一言一言ゆっくりとした日本語でそう言いつつながら真新しい軍手をベイリーの鼻先においた。ベイリーは力なく目をあげてテリーを見たが、その白い軍手を加える力も、もうもちあわせていなかった。

「ありがとう、テリー、あなたがお墓を作ってく



れたら、遺灰と一緒にこの手袋も入れるわね。」

ベイリーがいたずらして取っては逃げていたテリーのいつもの手袋にくらべて、その真新しい軍手は目にしみる程白かったのを思い出す。

ドクターに言われた、あと二、三日の三日目に入っていた。テリーがシャベルをかついでやって来た。お墓を作っておいてあげると言う。私は裏庭の隅の海の見える場所がいいと言った。ベイリーは海を見るのが好きだったから。あそこならお台所の窓からもよく見えるし、海もよく見える。真っ白な菊の花を絶やさないようにしよう。ボンヤリ考えている私の前でベイリーは、むっくり起き上がるとヨタヨタと庭に出てテリーが土を掘り起こすのを見ようとするようにその場に座った。

「ベイリーが見てるのに、ボクお墓、作れない。もう少し待った方がいいと思う。」

そう言ってテリーは帰って行った。

その日は、久しぶりに雨のやんだ日曜日だった。ベイリーが車に乗りたがる素振りを見せたので車に乗せてやり、家族皆で近くの人類博物館の裏の丘にのぼった。いつもなら歩いて散歩するコースだが、ここまで歩いてくることはもうベイリーには出来なかった。車からおりて小高い丘をちょっと登るのが精一杯のようだった。ここからイングリッシュベイが一望出来る。夕日が沈もうとしていた。何回、この丘の上から、こうしてベイリーと夕日を見ただろう。これが最後かと思うと涙が止まらなかった。横を見ると主人も娘達も無言で涙を流していた。それがまるでわかるようにベイリーは夕日の沈む海をまっすぐに見つめて動かなかった。

☆ベイリーよみがえる

あいかわらず食物は一切口にできなかったが「氣」を入れてもらうようになって、目の色が少しずつ変わってきた。

服部さんの「苦しんではいけませんよ」という言葉に安堵し心がなごんだ。ドクターのいう二、三日はとうに過ぎていたが、

「急いで眠らせることないでしょう。気が入っているから、これで死んでも苦しまないで死ぬと思いますよ。」

苦しまないで注射もせず死んでくれたら私達はどう思い残すことはない。

氣功を受けはじめてから一週間がたった。その日ベイリーはまったく動かなかった。ただ静かに横たわっていた。

「今日、明日ぐらいがさかい目かも知れせんね。病気が勝つか、ベイリーの生命力が勝つか。服部さんは、そう言うてから」

「でも、もうここまでできたら、生きるか死ぬかは、問題ではないんじゃないですか。」

私はその時、すっーと霧が晴れていくように感じたのを覚えている。

生きるか死ぬかは問題ではない……。娘達がかわるがわる体をさすってやっていた。ベイリーは力なく横たわっていた。時々悪寒が走るのか体を震わせながら、静かに横たわっていた。

対岸のウエスト・バンクパーの灯がひときわあざやかに見える夜だった。サイプレスのスキリーフトの灯が暗い山肌に宝石のように並んで光っていた。祈るような気持ちで見た外の夜景はあまりにも美しく、その瞬間、ベイリーは助かると思った。不思議な感情だった。

私は奇跡という言葉は大きすぎであまり好きではないけれど、まさにその夜奇跡が起こったかのように翌朝からベイリーは食べはじめた。二週間近く水以外何も口にできなかったベイリーが指先につけたピーナッツバターを急にペロペロなめはじめた。何日かぶりかで明るい会話在家中に響いた。主人は会社の帰り人間のベビーフードを買って帰ってきた。

「何十年かぶりまでベビーフードの並んでいる棚の前に立ったよ」と笑いながらビーフやチキンの小さなピンを並べた。娘達はチキンよりビーフの方が好きらしい、こっちのブランドの方がよく食べるとさわいでいる。これまでの毎日をくまなく知っている郵便配達人のゲイルは、その朝「Incredible, Incredible」というだけで言葉が出ない。あれ程かたくな

に食べ物を拒絶していたベイリーが、二週間ぶりに食べ出したのだ。

「食べ出したら早いですよ」服部さんが言うように、それから日に日にベイリーは昔の習慣を取り戻していった。

ゲイルから郵便物を受け取ることに。

新聞をキッチンまで持ってくることに。

主人が帰宅したらガラージまで迎えに行くなど。

私はドクターが誤診したとは決して思わない。現にレントゲン写真もウルトラサウンドの投影も見せてもらったのだから。

腫瘍が完全に消えたとも思えない。風船のようにふくらんだ腎臓の映像があざやかに心に焼きついていくから。

ただこの世の中には、形で現れるものの裏に形に現れない世界が同じ位の大きさで存在しているのではないかと思う。

レントゲンの結果はこう、ウルトラサウンドの結果はこう、イコール死ですという方程式でもって表わせない何かがあるのではないかと思う。レントゲン写真にも、データと称されるものにも出てこない目に見えない命の流れのようなものがあるように思う。そんな命の流れが「気」によって喚起されたのではないだろうか。

ベイリーが助かったのは服部さんのおかげだと本当に思っている。あるとき服部さんとの出会いがなかったら、ベイリーの今はないと思う。ただし、だからといって、気功で癌が治ったと短絡的な結論は出したくない。服部さんの気功によってベイリーの生命力は勇気づけられ、自然治癒力が高められ回復した。服部さんに寄せる私達家族の信頼感もプラス

思向の強い思い入れとなってベイリーの体の中をまわったかもしれない。気功が病気を治すのではなく気功によって喚起された生命力がその病魔に勝ったとき、結果的に病気が治ったということになるのだろうか。

☆「命」の力を考える

今雨でぬれた芝生の上をタオルをくわえてころげまわっているベイリーを私は信じられない思いで見ている。もしあの時ドクターに注射してもらっていたらもうこの世には存在していなかったと思うとおそろしい。

「他の犬のように長生きは出来ないかも知れませんが、でも苦しまないで死にますよ。」

服部さんはいつもかわらずおだやかに言ってくれる。いつまで生きるかわからないある朝、部屋の片隅で、冷たくなっているかも知れない。でも私はもうあの日のように動揺することは無いと思う。それはもちろん悲しいけれど、そのときにはベイリーの「時」がきたのだと、神のはからいであったのだと、素直に受け入れられるような気がする。

あと二、三日といわれた日から二カ月、ベイリーは生きている。食べて、吠えて、走って、私達に笑いかけさえる。

服部さんは今も週に一回寄ってくる。

「ベイリー、服部さん来て下さったわよ」と言うのと、大好きなタオルをくわえて、石段を駆けおりていく。一度は死を言いわたされた命ゆえにいとおい。私はこの瞬間の幸せを大切に心に刻みたいと思う。

気功の 服部武さん



「気との出会いはいつですか？」
「四年前です。妹が送ってきた石井晋雄氏の発声テープを聴いて練習をしていたら手の平から金粉が出て来た。そんなバカなと思ってパンとはね返したら又出て来た。二週間後に又出て来て、今度はセロテープでとって「幸せの金粉」とか言っている人に分けてたんですね。その内に何か治せるんじゃないかと思って、手初めに家内の便秘を試したら治りました。店の女の子の便秘も治した。便秘じゃないものも試したいと思って、膝の悪い友人

の膝を治しました。かなり悪い人をやっている時手からエネルギーがパーンと出る感じがしました。その時の温度で症状の違いが解るようになりました。何人も治している内に一メートル以上離れても出来るようになりました。」

「気とは何ですか？」

「エネルギー、バイブレーション、波長ですね。すべてはその人の波長を掴むこと。今では電話でも治せます。」

「誰でも気を持っているのですか。」

「誰でも絵が描けるが、絵描きになれる人は限られている、というのと同じですね。生きている限り誰でも気を持っていますが、人に差し上げる程持っていない人もいます。」

「波長の合わない人もいます。」

「親兄弟、気の合った仲間は波長が合うというが、親しい人の方が治し易いですね。人から人への紹介で治していますが親しい人同士というのはどこか波長が合うのでしょね。これも縁ですね。縁を抜いてする必要もないことだと思います。」

「日本で一年間サラリーマンをした後、七八年にバンクーバーに来て観光客相手の土産物屋を始めた。今はブティックのオーナー。年内に店をたたんで「この世界のために時間をかけたい。人を治すというより休みをとって自分で考える時間が欲しい。」と言う。」

「専攻が林業科で、一応理科系なので、自分の手に力があることを知り非常に戸惑ったが、今はあるものはあるという考えに落ち着いた。」そうである。

「今度手の平から金粉が出たら、私達に分けて下さいね」と頼みました。」

(K・H)

626 CRONOS

SPORTY HANDLING RUNS IN THE FAMILY.

At Mazda, we've got a track record of designing cars that really love the road. From the dazzling RX-7, to the sleek and exotic MX-6 Mystère... sporty handling runs in the Mazda family. So it would follow that the remarkable 1995 Mazda 626 Cronos carries on the tradition. With the 626 Cronos you'll experience tight and agile handling... paired perfectly with the luxury-car ride that makes the 626 a truly surprising family sedan. What's more, you'll find more headroom and legroom than either Camry or Accord, making even the longest drive a pleasure. The list of standard features is impressive to say the least. And options such as 4-wheel ABS and a 2.5 litre DOHC 24-valve V6 engine take the 626 Cronos to the next level. The 626 Cronos is proof that a family sedan doesn't have to be sedate.



mazda
IT JUST FEELS RIGHT

美しい

ウクライナのイースター・エッグ

「・」はマリアの涙

穂積由利子

今年四月十六日がイースターである。子供たちは幼稚園や学校で、卵を染めたり飾ったりしてイースターエッグをつくる。お菓子屋さんには、大小さまざまなチョコレートのイースターエッグがお目見えする。イースターそのものはキリストの復活を祝う行事だが、宗教に関係なく、春の行事としてエッグハンティングを楽しむ人たちは多い。

トロントのウエストエンドにはウクライナ系の人たちがたくさん住んでいる。そしてウクライナの民芸品を売るみやげもの店には必ず、美しい模様をあしらった卵が、額縁に入ったり、金の台にのせられたりして飾ってある。これが有名なウクライナのイースターエッグである。卵にはひとつひとつ非常に手の込んだ模様が描かれ、じっと見ていると時間を忘れてしまうほど面白い。

● マリアの涙も、狼の歯形も、模様になった

イースターエッグの模様にはいくつかのパターンがあるようだ。すぐに気がつくのは、幾何学的な模様、魚が動物が中心になったもの、それから花や植物のパターン、それに黒地に朱の大胆な模様である。

幾何学模様のは太陽や星といった自然界のものがおおいが、点ひとつがマリアがイエスのために流した涙を意味するといったら、あなたはどお思われるだろうか。もちろんイエスが十字架にかかるときに、ユダヤ人の王のしるしだとして被せられたいばらの冠のとげを表すものもある。

具象的なものとしては、動物や植物が多い。にわとり、馬、鳥、などはすぐに分かる。鳥は希望が成就するという意味で、飛んでいるところではなく、休んでいるところ



というのはとても興味深い気がする。(ペテラインは最終的には書き手にまかされており、たまには飛んでいるものもある)。魚は早期のクリスチャンのシンボルである。花はバラがもつとも多く、慈善や親切を表し、ひまわりは夏の太陽の暖かさを表す。その他に、おおかみの歯型とか、ひつじの角、にわとりやがちょうの足跡、といったものもあって、ウクライナのイースターエッグの習慣が庶民の生活から生まれたものだというのを感じさせる。

● イースターエッグの始まりは卵の不思議な力

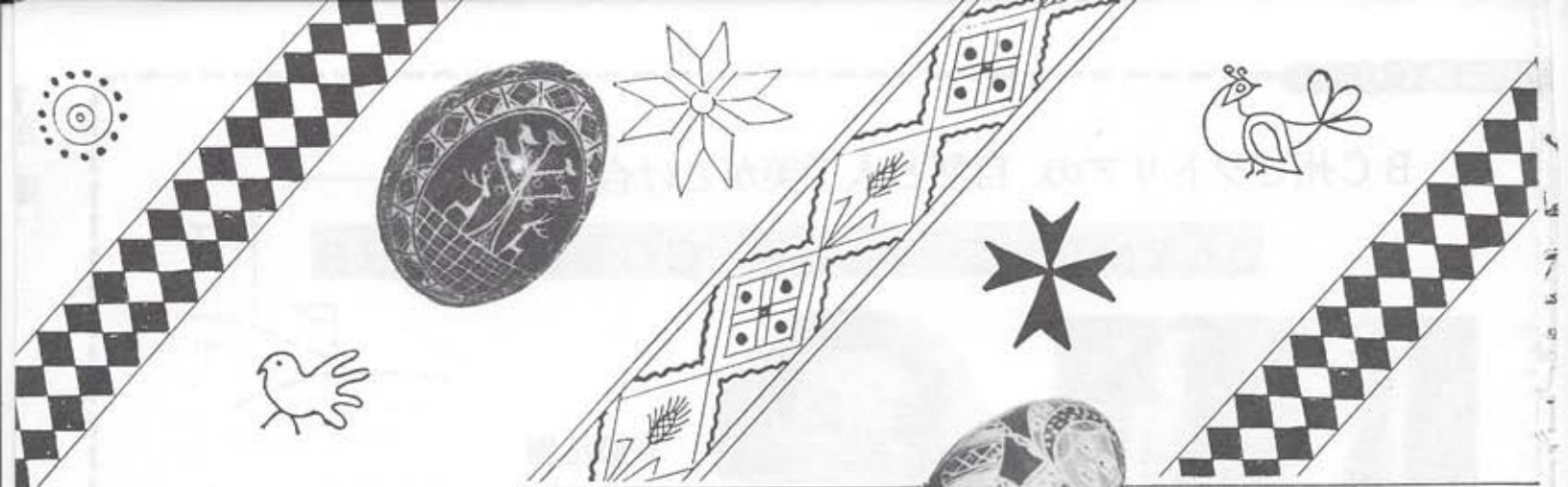
古代の(ヨーロッパ)の人たちは、静かな世界から突然人間が出来て、命あるものが生まれたと考えていた。卵から命が生まれてくる状態もこれと似ている。それで卵は命が誕生するシンボルとして、尊ばれることになった。

卵には偉大な力があると信じられていたので、例えば、子供が生まれない女性に、にわとりの絵を描いた卵を贈ったりすることもあった。また、一家の健康を祈って、模様を描いた卵を家に飾っておいたりもした。ウクライナの農民は、卵が天気をつかさどったり、飢饉の時に助けしてくれるものと信じていたという。

● 卵を染める染料は玉葱や鹿の角から

キリスト教がウクライナに入ってくる前から、装飾をほどこした卵が作られるのはたいがい春が来た時だった。卵は、土を暖め、命を育てる太陽を褒めたたえるためのお祭りのために用意された。ウクライナでは、そのころから二種類の卵が用意さ





れていたが、今もこれは同じである。一種類は食べるためのもので、赤やみどりなど、一色で色をつけたゆでた卵。もう一種は、生卵の中身を抜いて美しい模様を描いたもので、これが一般にウクライナのイースターエッグとして有名なものである。

卵を染める染料は、女の人達が自分で用意したという。黄色は野性のりんごの木の花や玉葱の皮から、赤は、鹿の骨で、緑はひまわりの種と野性のニワトコを調合して作ったらしい。その他、胡桃の葉っぱやメイプル、樺の葉など身の回りの植物を使って、さまざまな色が作られた。

●キリスト教との出会い

ウクライナにキリスト教が紹介されたのは九八八年で、これ以来、太陽「sun」は神の子キリストを表す「son」になり、この太陽を褒めたたえる春の行事は、キリスト復活を祝すキリスト教の行事に取り入れられるようになった。そうして、もともとは「空、火、水」を表していた三角のデザインは、「父、子、聖霊」を表すようになり、卵が持つと信じられていた超自然の力は、全能の神の力を表すものになった。土着の宗教とキリスト教が交じり合った様子は、現在でもイースターエッグのデザインに見ることが出来る。

●身の回りのものを使った 簡単なイースターエッグの作り方

正統なウクライナのイースターエッグの作り方は、手が込んでいてちょっと難しいので、ここでは、台所にあるもので作る簡単なイースターエッグの作り方を紹介します。

本格的なイースターエッグに挑戦したい方は、ウクライナ系のお土産屋さんで本や材料が手に入ります。お作りになった方は、ぜひオーロラの編集部までお知らせ下さい。(写真も)

- ①生卵を洗って、上下に、針で小さな穴を開けます。(殻の厚い卵が失敗が少ない)
- ②静かに片方の穴に空気を吹き入れ中身を出します。
- ③食紅や、絵の具で(濃い目に)、なるべく細い筆をつかって模様をかきます。
- ④つやを出すためにラッカーを吹き付けてもいいでしょう。よく乾かして完成。

*飾り付け

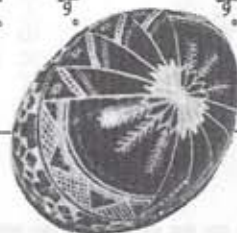
かごに盛り付けたり、たまご立てに飾ったり、糸を結んだ爪楊枝(半分に切って)を穴から入れて窓辺に下げるのもいいものです。

その他、イースター近くになると、ヨーロッパ系のお肉屋さんやパン屋さんで、シールや染料などが入ったキットを取り扱うところもあります。

*写真は、「WEST ARKA」で売っているイースターエッグ。ひとつ二〜五十ドル。このお店ではイースターエッグのキットは売っていませんが、イースターエッグを作る本格的な材料と本を取り扱っています。

WEST ARKA
二二八二 BLOOR ST WEST
TORONTO ONTARIO
電話 四一六―七六二―八七五一

資料「EGGS BEAUTIFUL」を参考にしました。



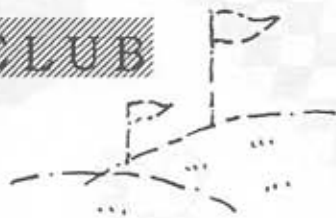
BC州ビクトリアの 自然と人工美がとけ合う

OLYMPIC VIEW GOLF CLUB



安藤治樹

(日通トラベルUSA、バンクーバー支店長)



BC州の州都であり、英国の伝統を色濃く残す町ビクトリアの中心より車で約二十分(十五キロ)の所にオリンピック・ビュール・ゴルフコースがあります。ビクトリアやバンクーバー近郊では、他のカナダの都市と違い、暖流の影響で冬でもプレーが可能です。このコースは若干のメンバーがおりますが、パブリックコースで、予約は四カ月前より誰でも入れることができます。一九九五年の各種料金は別添を参照下さい。五五〇エーカーの原生林の中に作られたコースは、十二の池と二つの滝を有し、バンカーには白い珪土(シリカ)が使われ、コース脇にはワールド・フラワーが咲き乱れており、自然と人工美が絶妙にとけあった非常に素晴らしいコースで、どちらかというと日本的なコースです。コースは全般的にアップダウンが多く、パワーカートを使わないと後半はば

ててしまいます。又、ラフは結構深く、到るところにブッシュがあり、球がなかなかみつからないホールも有ります。

それでは、早速コースの紹介をしていきたいと思います。

コースはブルーティーで六五二三ヤード、ホワイトティーで六一〇九ヤードと、そんなに長くはない。しかし、ブルーでコース・レティングは七三、一のスロープ・レティング一四二、ホワイトで七一、二の一三九とかなり難しいコースである。まず、一番ホールは打ち下ろし左ドッグレッグのパー4。ホワイトティーからだすと、飛ばし屋なら(約)二五〇〜二六〇ヤード必要)左の木越えを狙えば一オンも可能だが、普通は二〇〇ヤードぐらいのフェアウェー真ん中狙い。あまり飛ばし過ぎると(二二〇ヤード以上)谷に落ちてしまうし、ティエグランド下には池があるため、打ち損ねると池に入ってしまう。又、左右にぶれると左足上がりや左足下がり悪い足場になってしまうため、第一打は慎重に。



二番ホールは短いパー4コース。しかし、左は岩山、右にはバンカーと池がある狭いホールで、狙い目は左の岩越え、岩を越えればかなり広くなっている。岩を越える自信のない人は、距離が短いので一五〇〜一七〇ヤード位を正確に真ん中に打っておけば大丈夫。

六番ホールは二〇〇ヤード以上有るパー3のホールで、グリーンの手前には池があり、グリーンに止まるような高い球でこの池を越すのは、至難の技で有る。二オン狙いの左から攻めていくのが正解かも。

七番ホールは距離も短く一見なんでもないようなホールだが、このグリーンは十八ホール中一番難しいグリーンかと思われる。グリーンは左から右に大きく傾斜しているが、手前からだとそれが分からない。ピンの位置にもよるが、絶対ピンを左側にはつけないように注意が必要。三バット、四バットがさらにでるグリーンです。

八番ホールはグリーン脇に滝の有る奇麗なホールだが、距離も有りハンデーキャップ一の難しいホールである。グリーン手前から脇にかけては池とクリークが邪魔しており、グリーンものぼりの三段グリーンで、思ったよりも多少大きめに打ったほうが良い。

一〇番ホールは一番と同じような打ち下ろしの左ドッグレッグホール。距離は一番より短いので、左側の木越えを狙いたくなるが、以外と木を越すのが難しく、第一打は一五〇〜一八〇ヤードぐらいをまっすぐ打っておくのが無難。

十二番ホールはハンデーキャップ八とそんなに難しいホールではないが、ティエグランドに立つと、どこに打ったらいのか非常に迷うホールです。左側が山、右側からグリーン手前にかけて池が有り、フェアウェイも狭く逃げ道が有りません。左の山にぶつけて下まで落ちてくることを期待しても無駄です。以外と草が

深く途中で止まってしまふことが多いようです。一八〇ヤード前後の正確なショットが必要とされます。一打目さえフェアウェイをキープすればそんなに難しいホールではありません。

十四番ホールはインでは一番難しく、左ドッグ・レッグの距離の有るミドル・ホールです。左側は山になっており、ピンを狙って二打目を打つためには二〇〇〜二三〇ヤードの距離が必要ですが、あまり飛ばし過ぎると林の中にはいつてしまいます。

十七番ホールのグリーン後方には二つ目の滝が有り、オリンピック・ビュー・ゴルフ・コースの紹介記事を見るとき、必ずこのホールの写真が使われるくらい有名なホールです。以上、この名物ホールをいくつか取り上げて注意点を書き出してみました。読者の方がこのコースでプレーなさるときに、少しでも参考になれば幸いです。

尚、クラブ・ハウスには、レストランやラウンジの他にボールルームも有り、かなり大きなトーナメントも可能です。

トーナメントに関してはイベント・コーディネーターの DANIEL LUNDGRAN に連絡していただければ、色々と相談ののってくれます。

ビクトリアに行く機会があったら、ぜひオリンピック・ビュー・ゴルフ・コースにチャレンジしてみてください。

Winter 1994/95, Spring 1995, Summer 1995

Proposal for Structured Green Fee Rates

The purpose of this proposal is to take advantage of the high traffic season while continuing to address the concerns of volume traffic and local clientele.

November 1, 1994 to February 28, 1995	Weekend Green Fee	\$35.00
	Weekday Green Fee	\$30.00
	Guest Rate	\$25.00
	Reciprocal	\$25.00 After 11 a.m. weekends
	Twilight Rate	\$25.00 After 12 p.m.
	Late Rate	\$15.00 After 2 p.m.
March 1, 1995 to April 30, 1995	Weekend Green Fee	\$45.00
	Weekday Green Fee	\$35.00
	Guest Rate	\$30.00
	Reciprocal	\$30.00
	Twilight Rate	\$30.00 After 2 p.m.
	Late Rate	\$20.00 After 4 p.m.
May 1, 1995 to September 30, 1995	Weekend Green Fee	\$50.00
	Weekday Green Fee	\$40.00
	Guest Rate	\$30.00
	Reciprocal	\$30.00
	Twilight Rate	\$30.00 After 4 p.m.
	Late Rate	\$20.00 After 6:30 p.m.
October 1, 1995 to October 30, 1995	Weekend Green Fee	\$40.00
	Weekday Green Fee	\$30.00
	Guest Rate	\$30.00
	Reciprocal	\$30.00
	Twilight Rate	\$25.00 After 1 p.m.

643 Latoria Road
Victoria, B.C. V9C 3A3
Phone: (604) 474-3671 Fax: (604) 474-4001

Hole	COURSE RATING			SLOPE RATING			PAR	HCP	HANDICAP	LADIES PAR	YELLOW
	Blue	White	Red	Blue	White	Red					
1	378	357	321	4	142	139	4	7	11	4	290
2	330	302	290	4	139	128/132	4	13	13	4	280
3	562	540	501	5	128/132	124	5	5	3	5	501
4	153	145	136	3	124		3	17	17	3	136
5	366	346	263	4			4	11	15	4	263
6	238	212	202	3			3	3	7	3	202
7	333	317	284	4			4	15	9	4	284
8	420	397	346	4			4	1	1	4	346
9	467	447	390	5			5	9	5	4	390
OUT	3247	3063	2733	36			36			35	2692
10	320	297	266	4			4	14	14	4	266
11	168	159	138	3			3	16	16	3	138
12	335	322	240	4			4	8	12	4	224
13	595	520	508	5			5	4	2	5	487
14	407	397	325	4			4	2	6	4	325
15	382	363	349	4			4	6	10	4	284
16	107	106	95	3			3	18	18	3	60
17	417	366	351	4			4	12	8	4	327
18	535	516	480	5			5	10	4	5	417
IN	3266	3046	2752	36			36		36	5	2528
TOT	6513	6109	5485	72			72		71	5	5220
HANDICAP											
NET SCORE											
VALIDATION			PLAYER			SCORER					
			ATTEST			DATE					



リゾートのビーチ

沖縄

春の ミニパッケージ

亜熱帯の海と味覚と

—琉球に風に吹かれて—

シエマ— ゆみ

日本によく帰るのに、いつも実家のある名古屋近辺をうろうろするだけで、まともな国内旅行をしたことがない私。蔵王から北、桜島から南は恥ずかしながら私にとって未踏の土地。お供してくれる夫やかわいい子供たちのため、えーい、今回は沖縄へ奮発じゃーというわけで、三泊四日のツアーに参加した。

学校や会社が冬休みに入る前のオフ・シーズンを選び、少しでも円高、カナダドル安の損害額を食い止めようと努力したが、それでもツアー料金が（航空運賃、ホテル宿泊費、朝食付き、空港からホテルまでのバス代込み）ひとり六万四千元（九二〇カナダドル）というケッコウなお値段である。しかし、これを日本人たちは「破格」と言うのよ。信じられる？！

◎車の波にのまれて

名古屋空港を出発した飛行機は、乗客二〇名弱というガラガラに空いた状態だった。若いアメリカ兵が五、六人混じっていた。途中でサンドイッチの機内食が出たが、まるでままたことサイズだったので、彼らはさぞおなががすいただろう。空路約一万五千キロメートルを二時間十五分で那覇空港に到着。

冷房のきいていた空港から外へ一歩出ると、琉球の風が暖かく迎えてくれた。やしの並木道は南国情緒たっぷり。赤やピンクのブーゲンビリアも美しく咲きそろうっている。

寒かった名古屋から逃避して、子供た

ちは大喜び。

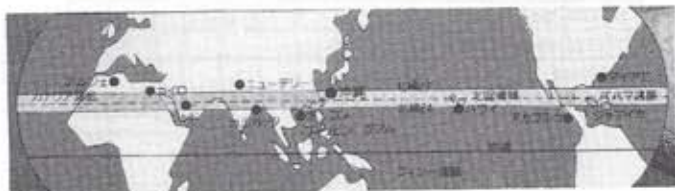
さあ、これからシャトルバスで恩名（おんな）村のリゾート地へ！と心躍ったのも東の間、バスは渋滞の国道をのろのろ運転。それもそのはず、沖縄には鉄道や地下鉄が走っていない。交通の便は車だけである。那覇の混雑ぶりを見て、やはりここは同じ日本だとつくづく実感した私だった。ちなみに沖縄はめちゃくちゃタクシーが多く、観光客はどうしてもタクシーに頼らざるを得ない。タクシーの運転手と値段交渉して、一日借り切る人が多いそう。一方、自分で運転してもかまわないという人のために、レンタカー会社がたくさんある。

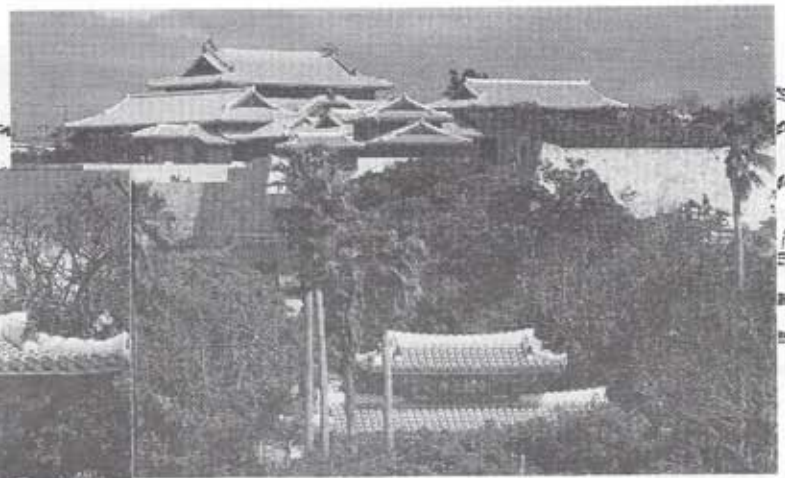
◎リゾート開発進む西海岸

東シナ海に面した西海岸は、白い砂浜とエメラルドグリーン色の海をセールスポイントにした、リゾート地として知られる。

私たちが宿泊したホテルは、プライベート・ビーチ、インドア／アウトドアプール、六つのレストラン、温泉、そして結婚式の挙げられる教会まで完備していた。教会の門には、今まで挙式したカップルの名前がズラズラと銅板に彫られていて壮観。ここで永遠の愛を誓い、船上披露宴をして、ネームプレートを残しましょうというパッケージ・ウエディングなのだ。ついでにハネムーンもここにすれば、スキューバダイビングをはじめ、パラセーリング、ジェットスキーなどマリンスポーツも満喫していただけるとい

沖縄はこんなに暖かい！





守礼門（左）と首里城



うわけ。

この手のお仕着せパッケージが、需要と供給のバランスを保っている不思議な国、日本を垣間見た。

私たちはホテルのよく整備されたビーチを離れて、道路沿いに海岸を歩いた。小さく砕けた白っぽい珊瑚がたくさん波に打ち寄せられ、家族みんなで面白い形の珊瑚を拾った。だが、少し歩くとすぐに隣のホテルの敷地内に入ってしまう。まあ、せまい島のことだから仕方ないが……。

新しいホテルが次々に建設され、この西海岸はこれから滞在型観光客をターゲットにした開発を進めている。

◎長寿のひみつ・沖縄の食文化

南国名物で私たちが喜ばせてくれたのは、なんといっても食べ物！中でもグアバ、パイナップル、マンゴー、パイナップルといったトロピカル・フルーツをおおいに楽しんだ。フレッシュなフルーツジュースはもちろんのこと、クレーシイという柑橘類のシャーベットがとておいしかった。めずらしいグアバジャム、マンゴージャムもある。

沖縄で唯一のバイナップル・ワインを飲みそこない、それが心残りである。

魚も新鮮で美味。散歩中ふらっと立ち寄った小さな海鮮料理屋で、獲れたての魚（名前は忘れてしまった）を塩焼きにしてもらった。

ひきしまった白身なのに、舌の上でホロホロとろけ、最高！魚ぎらいの子供た

ちもおいしく食べ、私はしば

しの間そしゃく運動に集中するあまり、言葉も失ってしまったほど！この魚と暖かいご飯に味噌汁、漬物というシンプルな昼食が、今でも忘れられない。

それから特筆すべき事は、沖縄のそば。「そば」と呼ぶよりうどんに近い。しかし、名古屋のフェトチーニ、つまり「きしめん」で育った私は、沖縄そばを「うどん」と呼ぶのも抵抗がある。つまり太さは「そば」と「うどん」の中間なのだ。

この沖縄そばが、結構いけるのだ。こくのあるつゆと、シコシコと歯応えのある麺がおいしい。豚肉が入っていて、油がキラキラ浮いていても、口当たりは意外にあっさりしていた。

沖縄が全国一の長寿県である理由のひとつは、食生活に違いない。一年を通じて新鮮な野菜や果物が豊富である、しかもそれらはベータカロチンの多いものだ。余分な油を抜き、うま味を引き出す豚肉料理や、ゴーヤー（にがうり）、海藻をたくさん食べることに長寿の秘密があるように思える。

長生きしたい方は、琉球料理を召し上がれ！

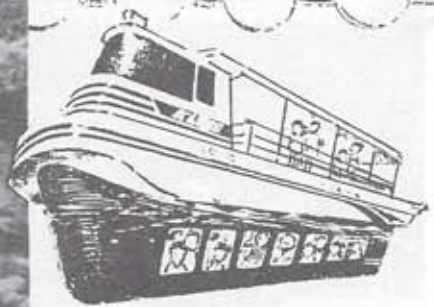
もっとも、温暖な気候に恵まれた土地柄だから、自然と精神的にもリラックスした生活が病気に知らずになるのだろう。真冬でも平均気温が十五〜十六℃とは、カナダに住む者にはうらやましい限りだ。



紅型（びんがた）



藍染



◎熱帯魚の群れるサンゴ礁で

那覇にもどった四日目、水中観光船に乗った。船は、二十分ほどで沖に出るとエンジン止めた。デッキから下の半潜水式のビュールームに移ると、サンゴ礁すれすれのところに船はただよい、窓から明るく海の中が一望できる。

わあ！すごい熱帯魚の数！水族館でおなじみのカラフルな熱帯魚たちが、自由にサンゴの間を泳いでいる。サンゴの形や色のバラエティーも豊富だ。

透明度の高い美しい海の中で、まるで手が届きそうなどころをいろいろな熱帯魚が泳ぎ回り、ファンタジックな世界を堪能した。

船長さんのかっこいい白いユニフォームに身をつんだガイドは、なんとオーストラリア人の女の子だった。日本語ももちろん通者だが、私たち家族のために英語でいろいろと熱帯魚について説明してくれた。

この正味一時間の観光船ツアーは、値段も手ごろ（おとな三千円、こども千五百円）で、家族みんながとてもエンジョイできた。

◎沖縄復帰二十三年というけれど……

沖縄を車で移動していて、いやでも目につくのは、那覇市内や嘉手納の米軍基地である。復帰前と比べて現在では、基地の規模は三分の一になったそうだが、金網フェンスの向こう側に、ものものしい空軍機や軍用トラックが整然と並んで

いるのを見て複雑な思いにかられた。

また、米軍のゆったりとした住宅地や芝生が青々としている広い公園が、車窓からチラチラと見えた。日本の公園はたいてい、砂場の中にすべり台やブランコがあるようなものだから、芝生がふんだんにある『沖縄の中のアメリカ』という明白な差に少々驚いた。

太平洋戦争の末期、沖縄はアメリカ軍十八万の攻撃を受け、当時の人口の四分の一にあたる十五万人の犠牲者を出している。悲話のひとつである「ひめゆり部隊」は、あまりにも有名だ。

戦後二十七年間アメリカの占領下であり、復帰後の今でもかなりの土地を基地が占めているのを、沖縄の人たちはどう思っているのだろうか。たまたま乗り合わせたタクシীর運転手に聞いてみた。「しかたがないよね。これでも以前よりは、基地も軍の人間も少なくなってきたからね。」と彼は答えたきり、黙ってしまった。あまり話したくない話題のようだった。

基地のフェンス前に『日米安全保障条約反対！米軍は撤退せよ！』という立て看板を見かけたが、私が見ついた限り、それは一カ所きりだった。

かつての学生運動では「安保反対」がお題目だったのに、今や日本人はすっかりおとなしくなってしまったようだ。

沖縄が本土の盾となった不幸な歴史を二度と繰り返さないよう、世界の平和を心から祈りながら帰路についた。

『お茶と私』

初釜

新 照子



毎年十二月二十日頃を過ぎると、私達は歳暮迎春の祝事に忙しくなります。

二十五日から月末までには餅つき釜、年忘れの釜をして、大晦日の除夜の釜と師走になっての行事も楽しいものです。床に掛けた念心の一軸その前の一輪の花がなんだかしみりと心引かれ、毎日使っていた釜の松風の音さえ名残り惜しく聞かれています。一年を振り返り来年こそはと願いをこめ初釜の準備に取りかかります。今年の十二支は亥ですが猪と言えばよく猪突猛進というむずかしい言葉をききますが、猪突猛進とは唯、猛然と走ることで行くべき時には毅然と進み泰然たるべき時には余裕を持って備え、又反省することを教えた言葉ときいています。

特に客を迎える前の水屋の準備と茶席で点前に専念する時の心構えに通じるものと思えます。初釜は新年になっての最初の稽古でありますので、もっともこれは普通と違って、年の始めを社中の皆様と祝い時には来賓をお招きいたし初春の半日を和やかに睦み合うのです。

今年是我が家の床には、軸が「閑座聴松風」そして逢来山荘り、ぶりぶり香合をかざってみました。点前は男性組に任せて一日頑張ってもらいました。亭主役も半東も客の前で緊張して、そうした、なごやかな空気が実に美しく見え、お運びの着物姿もなお一そうきれいでした。

お茶が点つまでに、主客共しーんとしてお香のかおりと湯のたぎる音が茶室にながれ、初めていらしたお客や毎年いらして下さる方々も一期一会のその風情を味って頂きたいつまでも語り合う喜びを感じさせました。

「今日客来茶」、私の好きな言葉です。今日です、お客がお茶にいらっしゃるのです。何と嬉しいことでしょう。この一服に心をこめて差し上げましょうと、おおらかに素直に私達に話かけている言葉かと思えます。



初釜のお菓子は花びら餅といい、平安時代正月に宮中でお齒固めという儀式があり、これは餅をかむことで歯は歳に通じて、歳を固めるところから長寿を意味するそれで味噌食時代の古い様子を伝えたお菓子で中に味噌あんの手芋をつつんだ主菓子です。主菓子もお干菓子も社中の手造りで、毎年初釜のハイライトで客を喜ばしてくれれます。

お茶席が終わりますと、別室で点心をたべて頂きささやかなく引きと、記念品を差し上げなごやかな初釜が終わります。

社中の皆様と共に正しい意味の猪突猛進ができますよう茶道普及したいと思えます。

(裏千家トレント支部 教授)

蓬萊山荘(かさ)りの由来

西方浄土を象り、万民の長寿長命子孫繁栄を表した荘りのこと。

山室にのせ、奉書を下ろし、四方(東西南北)を、裏白で清めます。炭を使用するのは、茶家独特の荘りかたです。

蓬萊山・・・古来より、西方にあって仙人が住む山とも言われています。
裏白・・・表が緑、裏が白のシダ類で、胞子が多く、多産を表します。
心の内(裏) 白い・・・清らか、清浄の意。

洗い米・・・お供え、五穀豊じょうの意で、米を洗いかわかし、二升五合をお供えます。二升は二マスなのでマスマス、五合は半升ですから、益々繁盛の意。

炭・・・炭は、茶道に必須のものであり釜を沸かす(茶の湯を始める)出発点。
炭は、水と空気を清浄にする働きを持っています。
赤い色は喜びを表します。
シワが多いのは、長寿長命、コブ・・・喜ぶ。

ゴマメ・・・マメ(健康)に暮らすの意。

柿・・・白い粉をふくので、白髪になるまで長生きをする意。

海老・・・赤は喜びを表し、伊勢海老は、威勢がいいに通じる。

種代々に通じ、喜びの気持ちが続くの意。

孕 鯛・・・目出度いの鯛が子を孕んでいる姿は、子孫繁栄です。

「時の話題」

レイプ事件に巻き込まれた日本女性……



から繰り返し聞かれたのです。

でもその女性は「STRANGE(変な)」とは思ったが「SUSPICIOUS(疑わしい)」とは思わなかった、と言っていました。

A子「多分、英語がまだよく分からない、という事に起因すると思います……」

B男「それと、これは文化の違いでしょうが、はっきりと『ノー』と言うのは悪い、という日本文化の背景もあるのではないのでしょうか？」

C子「彼女の証言を聞いていて、その両方を強く感じました。

でも誰も知らない異国に来て、毎日英語学校と図書館に通うだけの生活をしていたので、たまには誰かと話してみたかった、という女性の気持はよく分かるのです。」

B男「ただ運悪く、その相手が精神的に問題のある男性だった、ということですね。」

A子「それによく言われる事ですが『安全と水』がただの国から来ると、警戒心が足りなくて盗難にあったということなどもよく聞きます。」

C子「そうですね。それともう一つこの事件で興味があるのは、この男性は丁度日本に四カ月位いて、カナダに帰って来たばかりだったのですが、日本では何をしていたかと思いませんか？」

驚いた事に、『BROKEN ENGLISH』しか話さないこの人が、英語学校で子供に『ENGLISH』を教えていたということです。

彼の場合は青目、金髪ではありませ

A子「この間、英語を勉強する為にト

ロントに来ていた日本女性が、レイプされた事件の判決が出ましたね。事件は九十三年の秋に起こったのですが……」

B男「犯人はイラン人で、五年の実刑の後本国に送還されるようですが二年半の間は、執行猶予にならないそうです。」

A子「四つの素因で有罪になったと聞いていますが、その罪状は？」

C子「第一は『レイプ』したこと。第二は『殺す』と脅かしたこと。第三は『首を絞めた』こと。第四は『軟禁』(数時間)したことで、となっています。」

B男「犯人のバックグラウンドは？」

C子「犯人の生い立ちみたいなのは、法廷では触れられませんでしたが、ただ六年ほど前十八歳でレフジーとしてカナダに来て、その後永住権の資格を取ったとの事です。別に学校に行ったとかいう事もなく、タクシーの運転手をしたり、失業保険をもらったりして、定職はなかった人です。」

女性に対して非常に憎しみを持っている人で、法廷で本人が書いたノート

が公開されたのですが、それには

『WOMEN ARE SHIT, I DON'T NEED SHIT!』と書かれています。」

A子「モントリオールの大学で、銃を乱射して女子学生を何人も殺した男性がいましたが、あの人も女性憎悪が原因でした。」

B男「この日本女性は、どうやって事件に巻き込まれたのですか？」

C子「ここで英語学校に通っていたわけですが、毎日学校の後メトロ図書館で、オーディオ装置を使ってヒアリングの勉強をしていたのです。その日も勉強が終わって、宿泊先のYWCAに帰ろうとするところで、男性が近付いたようです。」

A子「あそこは、そういう女性を目当てに近付いて来る男性が多いと聞きました。」

C子「最初はコーヒーに誘い、それが途中でビールに変わり、レストランで飲む話しが彼のアパートでとなったのです。でも家族がいるからと、女性を安心させて連れて行ったのです。」

B男「途中でその女性は、何かおかし

C子「それは法廷でも加害者の弁護士

住宅の売買

MARKET CITY REALTY INC.

24hrs Celler

(416) 230-2308

Fax (905) 828-0439

宮原 一雄

3420 South Millway, #44 MISSISSAUGA



Century 21

PERCY FULTON LTD. 2911 Kennedy Road Scarborough, Ontario M1T 1S8



豊かな経験で
行き届いたサービスをお約束致します

家の売買、リース等、不動産全般

中原かね子

会社 TEL (416)298-8200

FAX (416)298-6602

自宅 TEL 専用(416)492-8509

FAX

んが、外国人なら誰でもいいという日本の英語産業の一端をこの事件は暴露してもらっているのです。」

A子「このカナダ人でも『えーっ、この人が？』と思うような人が『日本で英語を教えた』なんて聞かされると嫌になります。確かに英語は母国語で話してはいますが、青目、金髪を売り物にしていて、それだけの人物です。」

B男「本当にそういう人がいます。でも逆に見ると、この日本語教育も教師の質という事を考えたら、いろいろと問題があるのではないのでしょうか？」

C子「それはよく聞きますね。でもこのレイブ事件の場合は、その英語学校が、女性のいとこが住んでいる街にある有名な学校だったために、信用してしまったという背景があります。」

A子、B男「なるほど。」

C子「最後に、原告や被告の人達以外のことで感じたことを付け加えます。この裁判は、被害者である女性は日本人で、加害者の男性はランデッド・イミグラントではあったもカナダ人ではないのです。両方共英語は不得意ですから『日本語』と『ベルシャ語』の通訳がつかまりましたし、本人達が個人的に弁護士を雇ったわけではありませんで、全部『公費』が使われたわけですね。また将来国外追放になる人を二年半、又は五年間刑務所に入れるわけでも費用がかかります。」

日本でこれと同じ事件が起きたら、

どういう扱いをするのか興味がありますね。勿論日本にはランデッド・イミグラントという資格はありませんから、半日本人的な立場の人というのはいませんが……。」

B男「最後に陪審員の選び方についてちょっと話して下さい。」

C子「今はO・J・シンブソンやポール・ベルナルドのケースなど陪審員の選び方が大変なのは周知の通りです。このケースの場合は、三百人位の中から十二人の陪審員が選ばれたのです。勿論最初は裁判が一体どの位の日にちを要するかわかりませんが、一応二〜三週間は時間的にコミット出来る事を要求されます。」

でもこれだけの日数を裁判所に通って来るのは、正直言って容易ではありません。もし自分でビジネスをしている人、会社の中で重要なポジションにいる人は、とてもそんな時間的な余裕はありませんから『出張がある』とか『休暇の予約を入れてしまっってキャンセル出来ない』とか『英語が分からない』とか、いろいろと理由を見付けられるわけです。

それではどういう人が選ばれるかというと、リタイアして時間的余裕のある年輩の人、家庭の主婦、学校の先生、余り重要なポジションにいない会社員といった具合で、限られた人選であることを目の当たりにしました。すべてのケースがそうではないでしょうが、陪審員制度そのものに、疑問も感じました。」

(サンダース 宮松 敬子)

お手本は森の空気



マイナスイオン電子式空気清浄

ioncrysta

イオンクリスタIC-300

by **TEAC**

音響だけでなくコンピューター周辺機器や計測機分野でも世界有数のテクノロジーを誇るティアックが静かで多機能、強力で経済的という理想的な空気清浄機を誕生させました。



TEAC CANADA LTD.

340 BRUNEL ROAD, MISSISSAUGA, ONTARIO L4Z 2C2
TEL: (905) 890-8008 FAX: (905) 890-9888

不動産の売買及び貸借全般

HOMELIFE NEW WORLD REALTY INC.



*ミシサガ *トロント *イーストヨーク
*マーカーカム の地域社会に明るく、長年の豊かな経験で満足して戴けるサービスを致しております。
*住宅、コンドミニアム、ビジネスの売買、貸借、モーゲージの相談及び斡旋等、日本語でお気軽にお問い合わせ下さい。

ケイ柴田 B. A.
Gold Award Member

Tel Bus (416) 490-1177 Res (416) 498-9998 Fax (416) 490-1928

小さな引越から、大きな引越まで

引越・一般小荷物・納品代行

大切なものを、ていねいに運ぶ仕事専門です。

見積無料・迅速丁寧

トータル・エクスプレス INC.

担当：柿沼

1670 SISMET ROAD, MISSISSAUGA ONT. L4W 1R4

☎ (905) 629-7355 FAX (905) 629-3363

この冬、前から行きたいと思っていたスペインのアルハンブラを訪れることが出来た。アルハンブラとはグラナダのムーア人によって十二世紀から十五世紀にわたって築かれた要塞とそこに建造されたイスラム建築の傑作といわれる王宮を指す。

イベリア半島の南端はアンダルシア地方と呼ばれ、きびしい岩肌と乾き切った砂地の丘が果てしなく続く。地中海側から少し内陸に入ると、高峰シエラネバダが聳え、その辺りだけは雪解け水が年中絶えることなく、糸杉、夾竹桃、オレングジ等の緑が一段と豊かである。その山麓に抱かれるように小高い丘が走るが、ムーア人はその自然の地形と恵みに目をつけてこの世の楽園を築こうとした訳である。このアルハンブラには最盛期四万人もの屈強な軍隊が配置され、難攻不落の砦と見なされていた。しかし歴史の流れはムーア人を中心とするイスラム派に利せず、一四九二年一月、おびただしい年月と人命を払って北部のビレネーから南下して来たカソリック勢力に屈服してしまふ。この結果イスラム教徒はイベリア半島における最後の拠点を失い、逆に勝利側はカソリックによる国土回復：レコンキスタを成就する。何と前後八百年に及んだ気の遠くなるようなカソリックとイスラム二大勢力の対立であった。

今や主のいないアルハンブラ宮殿であるが、その優雅なたたずまいは五百年経った今日でも不変なものではないだろうか。壁、窓そして柱に細緻なアラベスク模様を施した建物は完璧なシンメトリーを構成し、そのバランスの良さ故か、思いの他小ぶりに見える。ヨーロッパで見るカソリック寺院が壮大かつ華麗で威圧的であるのとは対称的である。東洋的な優しささえ感じるが、

某月某日

アルハンブラの

思い出

半田 宏治

それについて近づき難い気品が漂っている。この境内をそぞろ歩きしてふと思いついたのがギターの名曲「アルハンブラの思い出」の一節であった。トロメロで弾かれるメロディーはガラス細工のような繊細さであるのに、バックに流れる和音は大きなエネルギーでしばり出すような叫びにも聞こえる。一四九二年のアルハンブラは別の意味でも重要な年になった。その四月レ

コンキスタの余勢をかって、カソリックの女王イサベラはアルハンブラでコンキスタと会い、西回り航海への支援を決める。これがあとで南北アメリカの新大陸の発見につながり、一気に大スペイン帝国の基礎を固めてしまう。歴史というのは往々にして勝利側に都合よく書き替えられることがある。レコンキスタで敗れたイスラム側は何か野蛮で時代遅れでありカソリックが

España (Spain)



勝ったのは当然といった趣があるけれども事実はまるで逆であった。当時のイスラム教徒は経済的にも知的にもカソリックよりはるかに豊かであった。航海術の発達はイスラム教徒による所が大で、コンキスタ等の航海家はすべてイスラムから習ったのである。しかも農業、産業、学問についても同じことがいえ、金融とか商業は別の異教徒ユダヤ人が牛耳っていた。つまりカソ

リック側は異教徒の協力なしにはスペインの建設などとも出来なかった。従ってレコンキスタ直後のカソリックは異教徒に寛大であった。十六世紀はスペイン帝国の時代となった。南北アメリカに広大な領土を確保し、ヨーロッパでは毛織物で繁栄を極めたフランドルス（現在のオランダとベルギー）を直轄地とし、しかもスペイン王カール五世はドイツとイタリアの皇帝もかねていたから、その威光たるや較べるものなしであった。ピーク時の大英帝国でさえ、ヨーロッパと新世界にまたがるスペイン帝国に及びもなかった。こうした国の拡大気運でレコンキスタを通じやっと国内を統一したスペインはカソリックの価値感を絶対視するようになる。

しかし十六世紀のヨーロッパは長い中世の殻を破ってルネサンスという新しい胎動を経験しはじめていた。カソリックも見直し気運がひろがり、各地で宗教改革の嵐が起こる。ヨーロッパの盟主を自認するスペインはこの動きに逆流するように、改革を押さえるための軍事干渉を行い、新世界から貢がれた財宝を湯水の如く使用するのであった。と同時に対外的にカソリックを守ろうとする一方で、国内のイスラム、ユダヤの異教徒にいつまでも寛大である訳には行かない。「魂のレコンキスタ」運動を興して、改宗か追放かを迫るようになる。この迫害によって、処

元トロント在住の駐在員の奥さん達で構成されている「東京トロント会」というのがある。私はまだ二度しか出席していないが、前回は途中帰国をしていた時に呼ばれたので、今回が正式には初めてといえる。自己紹介で名前を言った途端、三人の美しい奥さんに囲まれてしまった。つい最近帰国した方達で口々に

「オーロラ読んでいます！」
と言って下さった。私はすぐ
「あなた達、日本に帰って何が一番気がかり？何を一番トロントの人達に知って貰いたい？」
と聞いてみた。まあネタ探してみたいなものである。するとその中の一人が
「是非、新卒者の就職難の事を聞いて下さい。」

その人のお嬢さんは一流私大の三年生だった時からずっと就職活動をしていて、自分の希望するジャーナリズム関係は狭き門で、到底だめだと見切りをつけて、一部上場会社ならどこでもと当たるを幸い電話を仕続けたそう。その頃まではまだ心の中で、自分は英語という武器があるからこれが有利に効くのではないかという気持ちがあった。

ところが電話口で女子と分かった途端、資料を送ってくれる会社は十社に一つもないそう。ただ、資料を送って貰うだけなのに
何とそれから一年経った現在も就職

は決まっていけないという。
「それでどうするおつもり？」
と聞いてみた。

「アルバイトに小さな会話学院の講師をしているのがそのまま本意ながら就職になってしまったみたいです。でも娘は気が晴れないのです。」
という答えだった。するともう一人が
「それでも良い方ですよ。親戚の子なんか単純労働しなくて大学出てマクドナルドの店員しているわ。」
と言う。私達四人はフーッとため息を



ついて帰って来た。
ある時、同級生の娘さんがテレビ局にいらるというので、幸運だと祝福したところ

「そうじゃないのよ。私（脚本家で演出家）の関係でもぐり込ませて貰ったんだけど、今だに電話番だと嘆いていらるの。」
との事。今年のニュースでは男子は何とか就職出来そうだが、女子は全くの闇との事。ニュースでいう位だから深刻なのだろう。実は私にも娘がいて、

もう大分前になるが工学部だったのでおかげでパソコン関係の会社に割にスムーズに技師として就職出来た。

「そうなのよ。理科系なら女子でも強いよ。でも今年は理科系でも苦しいみたいよ。」
との事。
就職状況とは少し離れるがヘッドハンティングも、もう外国並みに現実に行われている。新人を養成する時間が勿体ないと、即戦力になる人間と、その人が持っている情報が欲しい為、現在の給料の何倍かで引き抜いて来るというのが当然になって来つつある。

日本にセガ・エンタープライズという任天堂のライバル会社があるが、有名デパートの副社長を引き抜いてしまった。それは一昨年週刊誌を販わせた記事だったのだが、何と一年も経たないのにその人物は「無能」と判断され社員に降格されていたという事実もある。

益々厳しく冷たく、生きる路の困難が待つこれからの新人に何とエールをおくってやればよいのだろうか。
夫がトロントの三菱系の企業にいた頃、ある会社がフランス語、英語のバイリンガルの販売員を二名募集したところ、二百名の応募者が来てしまい大変だった、という話をしてくれた事がある。その当時は

「ヘー、カナダも大変なのね。」
などと言っていたのだが、今まさに我が国の話になってしまったのである。

刑又は国外追放となった異教徒はなんと当時のスペイン全人口の四分の一、三百万人に上ったと伝えられている。

この結果、国内経済は異教徒の消滅でガタガタになり、海外植民地もその過酷な収奪で疲弊しだし、ヨーロッパでは直轄地であったオランダがプロテスタントとして離脱、そして一五八八年にはスペインの誇りであった「無敵艦隊」が英国に破れ、制海権を失ってしまう。以後スペインは凋落の一途をたどり、二度と歴史の主流に戻ることはない。

アルハンブラ宮殿を最早守り切れないうと判った時、イスラム最後の王となったボアブデイルはいとしさの余り悲嘆の涙にくれたという。カソリックから迫害を受けた無数の異教徒もこの地には怨念があるだろう。しかし信仰の違いから始まったスペインの暗い歴史には勝利者はいない。そこが悲しい人間の業なのであろうか？まさにこの浅はかさを「アルハンブラの想い出」は弾き語っているのである。

この時期は白銀に輝くシエラネバタからの吹きおろしが肌に冷たい。雲一つない空は青磁のように晴れ上がっている。今から丁度五百三年前に一つのドラマがここで演じられたのである。





強い通貨と弱い通貨の
意味するもの
水谷 雅和

筆者はスポーツ観戦が好きである。野球・サッカー、ラグビー、ホッケー、バスケット、特にフットボールNFLの試合は大好きである。その点、カナダでは幸いスポーツ観戦には事欠かない。お隣の国の、アメリカンフットボールの試合も十分に堪能できる。

ただし、今年のスーパーボールは筆者にはめずらしく、途中で観戦をやめてしまった。勝負の世界は厳しいとはいえ、あまりにも勝負と敗者の差が大きく、それは勝敗というより、強弱を印象づける試合だったからであろう。

ところで、年初来、為替市場でいわゆる「強い通貨」と「弱い通貨」の二極分化がはっきりしてきているというをよく耳にする。具体的には、機軸通貨としてはやや色あせてきているが米ドル、ベルリンの壁崩壊後、東西の併合によるコストを吸収し、景気回復基調が明らかになってきているドイツマルク、さらに、バブルのつけを払わされてはいるものの依然として膨大な貿易黒字を抱える日本円、以上三通貨が「強い」通貨である。

一方、年初来金融市場の混乱が続いているメキシコペソ、政治的混乱が長期化しそうなイタリア

リラ、スペインペセタ、北欧の借金国スウェーデンクローネ、そしてこれも財政赤字を抱えているカナダドル、これらが「弱い」通貨ということになっている。

確かに、為替市場の各通貨に対する審判は厳しいがある意味では合理的ではある。赤字、借金の多い国の通貨は売られ、結果として弱くなり、黒字を維持している国（アメリカは例外であり、別の政治的要因や好景気が背景にはあるが）は買われ、結果として強くなっていく。さらに、二極分化が進むということになる。

しかしよく考えてみると、自国通貨が弱くなるということはそれだけ輸出品における労働コストなどが他国通貨より安くなることを意味しており、それだけ輸出競争力がつくということになる。その結果、貿易収支が改善傾向になり、輸出主導型の経済成長を達成させることもできよう。勿論、逆に輸入品の値段は高くなってしまふのだから、インフレには要注意ということになる。一方、自国通貨が高い場合は購買力が上がり、輸入品は安く手に入るが、輸出の価格競争力が落ちることになる。要は、それぞれ良い面、マイナスの面があつて、必ずしも「弱い」通貨の国がすべてマイナス面を抱えているというのではなく、「強い」通貨のすべてがバラ色ではない。

強い通貨を持つ日本は国全体は黒字であっても、個人の生活レベルまでその恩恵を十分受けていない。一方、弱い通貨の国カナダは国全体は借金を抱えていても、個人の生活はゆとりがあり豊かである。少なくとも筆者の目にはそう映る。極端な組合せで中々面白い。空想で不謹慎だがもし日本とカナダが国際舞台というグラウンドでその通貨価値による前評判を背負って試合をした場合、今年のスーパーボールのようなことはまずないであろう。

(カナダ東京銀行VIP)

裏千家トント教室

新 宗楓 教室

8 Dallington Drive
Willowdale, Ontario
Ontario M2A 2G3

416-493-6776

羽毛布団



夏でも冬でも一年中心地良い羽毛布団。
タッパーウェアの販売も始めました。合わせてご利用下さい。

この広告をご持参
の方には5%
割引きます。



(905) 773-4508
FAX (905) 773-5151

アダチまで

特派員の眼



◎好感持てるクレチアン首相

村山首相が年明け早々、日米首脳会議のため訪米するついでに、カナダに立ち寄り寄る計画が一時持ち上がったことがある。私は年始にケベック州へスキー旅行に出かける予定だったので、「村山首相訪加となればいろんな準備をしなければならぬから、バカンスは延期しよう」と考えていたがこの日加首脳会議は土壇場になってキャンセルされた。

公式の理由は「村山首相の日程が詰まっている」とのことだったが、「週刊文春」は一月二十六日号で、「村山首相が、個人的にクレチアン首相を嫌っていたのが理由」との暴露記事を掲載した。外務省幹部によると、同首相は「どうも、カナダのクレチアン首相は虫が好かん」と「ツルの一声」を発したのだという。

重要外交日程が個人の好き嫌いで左右されたとすれば、ゆゆしき問題だ。それにしても、なぜクレチアン首相は「虫が好かない」のかが解せない。

クレチアン首相は蔵相や外相などを歴任した大変な政策通で、支持率も六〇%と国民の人気は絶大だ。この支持率は先進七カ国(G7)中でももちろんトップだが、人気の秘密はどうも、同首相の庶民性に負うところが大きいようだ。

首相の庶民性を彷彿とさせるこんなエピソードがある。在オタワ米大使館のアタッシェが映画館で、夫人とポップコーンを頬張りながら話題作「シンドラーのリスト」を鑑賞しているクレチアン首相を目撃、常にボディガードに護衛されて行動する米大統領との違いに驚いたという。

そして、「対米追随外交」と揶揄(やゆ)されたマルローニ首相とは対照的に、米国とは距離を置いて是非々々で臨んでいることも大きな要因だろう。近く米加首脳会議がカナダで行われるが、米国、カナダのいずれかが政権交代すれば首脳会議を行うという慣例があるにもかかわらず、クレチアン首相にとっては今回が初めて。

行動力も抜群だ。米国頼みの貿易を脱皮しようと、中国やベトナム、香港などのアジア、チリやブラジルといった中南米に代表団を引き連れて大型商談をまとめ上げた。社会保障改革やケベック独立問題といった難問にも果敢に切り込んでいく。

かくいう私は、クレチアン首相と橋本通産相の会談を取材した昨年十月、連邦議会議事堂で首相のお目にかかったことがある。直接話すチャンスはなかったが、登院した同首相は濃紺の背広をパリッと着こなしてさっそうと現れ、私や日本大使館員がおじぎをする前に、にこやかに目礼した。その物腰がとても印象に残っている。

JALPAK TOURS

お問い合わせは下記まで
TEL : (905) 356-6144
(コレクトコール)
P.O BOX 566
NIAGARA FALLS, ONT.
志岐まで



Dr. Seiko Shirafuji D.D.S.
DENTIST

Tel: (416) 490-8238

Fax: (416) 490-8239

2175 Sheppard Ave. E. Suite 208
Willowdale, Ont. M2J 1W8

白藤せいこ歯科医院

Encounter in Vancouver

墨象家

上甲 (じょうこう) カネコさん



上甲カネコさんはアブストラクトの墨絵を描くユニークな画家である。四国松山に住んでいる時、チャールズ会の会員になった。一九六一年のことである。藤田嗣治の弟子の岡本鉄四郎にデッサンを学び、趣味で油絵を描いていたが、八三年に仲間に誘われてサロン・ド・メイに応募した。どうせ出すのなら油絵では心



「Two at Play」
1988, Watercolor, 26.5 by 16 inches

「展覧会をする目鼻がなかったので、絵を描くためにカナダに来たのです。」
離婚にはいろいろないきさつがあったようだがあっさりとする。
八九年にキッチナーで、九〇年にトロントのメアリー・ローソン画廊で、九一年にはサイモン・フレージャー大学で個展を開いた。米国のエージェントと契約、ワシントン州シアトルの北のオールド・ベルビューで毎年一回展覧会をする。
「二十数年描いてきて、自然に絵が抽象になってきました。伝統的な墨絵は山水を描きますが、墨という異質なもので心象的なものを表現したい。」
二世の作家、ジョイ・コガワと従姉妹。(自作の前の上甲カネコさん)

細い、墨絵にしようと思いを描いて出品したら一人だけ入賞した。以後三回立って続けに入賞、日本美術協会展にも毎年入賞した。

一九八六年離婚してカナダに来た。

「展覧会をする目鼻がなかったので、絵を描くためにカナダに来たのです。」

離婚にはいろいろないきさつがあったようだがあっさりとする。

八九年にキッチナーで、九〇年にトロントのメアリー・ローソン画廊で、九一年にはサイモン・フレージャー大学で個展を開いた。米国のエージェントと契約、ワシントン州シアトルの北のオールド・ベルビューで毎年一回展覧会をする。

「二十数年描いてきて、自然に絵が抽象になってきました。伝統的な墨絵は山水を描きますが、墨という異質なもので心象的なものを表現したい。」

二世の作家、ジョイ・コガワと従姉妹。(自作の前の上甲カネコさん)

「ソフィア書店」主人、

井上周 (まこと) さん

バンクーバー市のダウンタウン、グランビル・ネルソンにある「ソフィア書店」の名前は、カナダに住む本の好きな日本人の間ではよく知られている。ご主人の井上周 (まこと) さんは、七五年にカナダに来て「ソフィア書店」を始めた。ソフィアの名前は母校の上智大学から採った。井上さんの温かな人柄もあって多くの人々の交流の場になっている。

井上さんは日本ではチャールズ・E・タトル商会の出版部に勤め、高島屋の洋書部を担当していた。丸善や紀伊国屋がまだなかった時代である。独立して自分で洋書屋を開こうかと思ったが、海外に出ることにした。バンクーバーを選んだのは、米国にはオリエンタル・ブック・ストアがあるが、カナダにはなかったからという。

最初は英文の種東関係の専門書を扱っていたが、「日本人がカナダ人の友達を連れてくるから、洋書をやるんなら日本語の本も置け」と人に勧められて日本語の本も置くようにした。現在では八割方が日本語の本である。



日本の書籍、雑誌の海外扱いは全部買取なので、仕入が難しい。特に雑誌はクレジット返品が効かないので、予約取消などがあると大変だそうだ。
筆者が訪れたのは雨降りの夕方だったが、店内で若いお客が数人、本を探していた。(ソフィア書店には本誌の委託販売をお願いします。)

電話 〓 (604) 686-4032





故郷を見直す

菊池 幸工

私がカナダ留学から帰って十カ月後に父が急死した。自宅からお墓のあるお寺へ向う葬式の列で、父の骨壺を抱き周りの山を見ながら私は歩いていった。若い頃から村を飛び出し、自分の可能性に挑戦する事を夢見ていた父は、しかし、農家の長男が抱いてはならない希望だと知っていた。そして、ついに山の向こうの世界で暮らす事もなく、一生を終えた。

「陸の孤島」、「日本のチベット」などと呼ばれた我が故郷は、「文化果つる鄙（ひな）の国」として侮辱され、暗く遅れたイメージは近年に至るまで続いた。農業が産業の中心で、冷害や干魘があれば娘を売りに出さねばならぬほど農民は貧しい生活を強いられていたから、このイメージが定着したのも無理はない。私が中学を卒業した時、同級生の半分が集団就職の夜行列車で東京に向かった記憶が今でも鮮明に脳裏に焼き付いているが、「暗い」田舎から「明るい」都会への吸引力をまざまざと感じたものだ。

私も早く田舎を出て、様々な可能性に挑戦したい人間の一人だった。田舎には希望がなかった。

その思いが、ついにはカナダのトロントまで自分を飛ばす事になったが、心は常に故郷を求める。そして、問う。私の故郷は本当に文化果つる鄙の国なのか、と。

平泉の「柳の御所跡」が発掘され、おびただしい遺物が出土した時、日本中が驚愕した。しかし、私は、この京にも劣らぬ文化を示す遺物よりも、この平泉文化を築いた藤原四代、そして、それ以前に陸奥を支配した安倍一族の精神を誇りに思う。藤原四代目泰衡は、蝦夷（えみし）の誇りを守るため、義経を逃し、民を苦しめる戦を避けた。

初代清衡は、中尊寺落慶での供養願文で「奥羽の戦いで死んだ罪なき人を敵味方を問わず極楽に導く寺」とする旨を述べている。清衡の父経清は、前九年の合戦で源頼義に鈍刀でざん首され、母は捕えられて、敵将の清原武貞の妻にされている。そして、その清衡の祖父の安倍頼時である。彼は

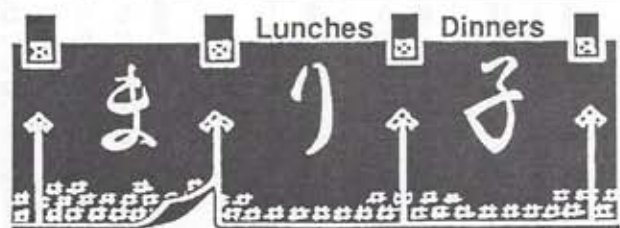
「……平等救済に国造らむ……」（『東日流外三郡誌』）を国造りの基本とし、安倍一族に連綿として流れる「天は人をして上下に造りしなく」の精神を継いでいる。人はすべて平等という考え方だ。



四方を山で囲まれた私の故郷は、その山が父の飛翔を拒んだが、偉大なる精神を育み、そして父はその後の私の礎となった。

アイヌ語で「水と耕地のある豊かな土地」を意味する「エサシ」。私の故郷は岩手県は江刺市である。

（ビジネス・コンサルタント）



Mariko JAPANESE RESTAURANT
(in the carrot common)

348 DANFORTH AVENUE TORONTO
Tel : 463 - 8231



YAMASE
Japanese Dining Lounge

日本料理

営業時間

(月) ~ (金) 12時 ~ 2時半
5時半 ~ 11時
(土) 5時 ~ 11時
(日) 休業

☎ 598-1562

317 KING W (BETWEEN UNIVERSITY & SPADINA)

カナダ人に聞きました

「私の好きなカナダ人作家」

カナダの作家といったら、誰が思い浮かびますか。カナダ人たちにインタビューして、どんな作家を好んで読んでいるのか聞いてみました。ついでに日本人の読者にいい本を紹介してもらおうという企画です。

●ジョセフ・フラムさん

「知り合いだからというわけではないけど、ジェームズ・ワレンの *Boys night out* が、トロントの若い人々の生活を描いていて可笑しい。クイーン・ストリートとか身近な地名が出てくるよ。」

James Wallen "Boys night out"

●トム・ブラウンさん

「ロバートソン・デイビスの *Whats bred in the bone* がいいと思う。デイビスはトロントに住んでいる作家。作品は難しく、長いんだ。テーマは、芸術、絵画、文化、伝統などの重いものだから、読むのはちょっと大変だけどね。」

Robertson Davies "Whats bred in the bone"

(他にも同じ著者による *Fifth Business* を薦めてくれた人がいました。「善悪、倫理的葛藤などのテーマで難しいけれど、グッド！」ということです。)

●トーマス・チャウさん

「ウィリアム・ギブソンの *Neuromancer* が面白いと思う。SFだから、コンピューターとか未来とかがテーマになっている。バンクーバーの作家だけど、なぜか、彼の小説には日本に関することがよく出てき

て、地名とか(例えば「千葉」)、日本の言葉が説明なしで、使われていることがよくある。」

William Gibson "Neuromancer"
"Mona Lisa Overdrive"

●R・Aさん

「七十年代からほとんど新しいのは読んでないね。フィクションがセカンド・クラスだと本気で言うわけじゃないけど、新聞読んだり、好きな植物関係の本読んでたりしていると、フィクションなんて読んでる暇ない、っていう感じ。おまけに、読むのは遅いし、結構しんどいんだよ、フィクションは。」

だから、昔の記憶になつてしまうけど、ティモシー・フィンドリーの *No more room on the arc* というの(編者注:これは後で *Not Wanted on the Voyage* の誤りと判明しました。ウーン、かなり違う)は結構面白かった。あんまりよく覚えてないけど。」

●バーバラ・ヘインズさん

「ティモシー・フィンドリーの *Not Wanted on the Voyage* を推薦します。これは「ノアの箱舟」の物語を彼なりに書き換えたもので、家父長制や、権威を振りかざす神への盲目の追従にひそむ危険を語っています。フィンドリーは恐怖や、愛、美を同様な優雅さでもって書くことのできるエレガントな作家だと思います。」

Timothy Findley "Not Wanted on the Voyage"
"The Telling of Lies"
"HeadHunter"

さて、次の二人は大学生。

どちらかと言えば、カナダの作家については高校で読んだ以外あまり読まない傾向がある、というのが、本人も大学生のA・Tさんのご意見です。

●キャサリン・Hさん

「一般的に言ってカナダの作家の作品はあまりドラ

マチックではないわね。私の好きなアリス・ムンロも例外じゃない。彼女の小説や短編の文体は、とても豊かで美しく柔らかい感じ。劇的要素はほとんどなくて、平凡な人生について書かれているの。」

Alice Munro "Something I've been meaning to tell you"

"Who Do You Think You Are?"

●アニータ・Tさん

「高校の授業で読んだんだけど、インド系カナダ人であるロヒントン・ミストリーの *Such A Long Journey* というのが面白かったわ。これはボンベイに暮らす男性の話。様々な問題を抱えて暮らしていて大変なんだけど、最後はハッピーエンドに終わる。それでも、うそっぽくなくて、いろいろな悲しみ喜びがこちらにどんどん伝わってきてよかった。」

Rohinton Mistry "Such A Long Journey"

(他の国のバックグラウンドを持った作家ということでは、モントリオールに住む *Mordecai Richler* というユダヤ系作家を上げてくれた人も数人いました。 *Apprenticeship of Duddy Kravitz* という作品があります。)

●アレクサンドラ・グリギエさんは文章にして書いてきてくれました。

「作家をたくさん知っているわけではないけれども、今までに読んだ中から大好きな作家をあげてみます。」

探偵小説なら、二人思い浮かびます。まず第一には、テッド・ウッドです。ウッドの書く主人公はカナダの理想の男性像でしょう。勇気があって、軍人で、田舎暮らしができて、心やさしくて、とても素晴らしい人です。読んでみると、男性の友人と話しているみたいで、何となく自然と微笑みがこぼれてきます。

第二には、スコット・ヤングをあげます。スコット・ヤングは有名なカナダのロックンローラーである

高中公男のカナダウォッチ

テレビシリーズ

『Due South』に見る米加関係



最近、カナダの映画会社アライアンス社の製作した「Dose South」という劇場映画が、テレビ・シリーズ化され、CBS系列を通じて全米全カナダで放映され、人気を博している。

この番組は、カナダの連邦警察(RCMP・Royal Canadian Mounted Police)の警察官が、シカゴに赴任して、そこでさまざまな事件の捜査に関わる経過をドラマにしたもの。ストーリー自体が奇抜であることはさておき、これが、米国とカナダで人気を博している理由は、もちろん、米国民とカナダ国民との相手国に対する認識を巧みにジックとして盛り込んでいる点であろう。その中で、主人公であるRCMPの警察官は、その制服姿が特徴的に用いられると共に、「高潔」で「礼儀正しい」が、「一種「時代遅れ」で「理想主義」的なヒーローとして描かれ、その主人公とコンビを組むシカゴ市警の刑事は、極めて「合理主義」かつ「現実主義」的で、時として、病んだ社会に流されるが、少年的な一面を持つ人物として描かれている。

こうした米国人像、カナダ人像は、どうやら両国の国民感情的に相手に対する自己の優越感をくすぐるものらしい。つまり、米国人にとって、米国人は、現実的ではあるが、少年のような純粹さ

を失わないものであり、カナダ人は、「高潔」

で「礼儀正しい」が、「理想主義」で「時代遅れ」というのが平均的認識のようである。事実、米国のマスコミの中には、「カナダでは、人々は交差点で信号が赤だったらたとえ自動車が通っていても、信号が変わるまで立って待っている」という比喩を用いて、カナダを紹介するものもあるという。

一方、カナダ人にとっては、米国(あるいは米国人)は、カナダあるいはカナダ人に関する認識を含め、物事を表層的にしかり解しないものというのが平均的認識であり、筆者の職場のカナダ人スタッフは、米国人を、「米国人は、トロントに来て、モントリオールへの途を聞くが、我々は、隣国である米国のニューヨークに行つて、そこでシカゴへの途は、決して尋ねたりはしない」という比喩を使って説明する。また、一般的な米国人のカナダ認識は、アル・カポネと同程度とも言われる。アル・カポネは、ある時、「カナダを知っているか」との問いに、「俺は、そんな通りの名前には聞いたことはない」と答えたという。その意味では、米加両国関係は、表面的な対応は別として、深層心理的には相互不信に彩られているとも言えよう。(ジエトロ・トロント事務所、調査担当ディレクター)

ニール・ヤングのお父さんです。スコット・ヤングの書く小説の主人公は、イヌイットの探偵です。小説はほとんど、カナダの北部を舞台にしています。そこでの生き方は私達の生活とはとても異なっているの、面白くて、エキサイティングなストーリーです。エスキモー犬のしつけ方や、イグルー(氷雪ブロックでつくる家)の作り方、狩猟の仕方などについて興味があったら、お薦めです。カナダの半分は北極圏に属しているのに、大抵のカナダ人にとっては未知の場所です。日本人にとっても、その未知の場所について読むのは面白いと思います。残念なことに彼はあまり多くの探偵小説を書いていません。まだ何か書いていないのかもしれませんが。

前の二人とは全然違いますが、グウェンドリン・マッキエインの小説と詩が大好きです。有名な小説には、「アクナトン」というのがあります。「アクナトン」というのは有名なエジプトのファラオで、宗教の大改革をしました。彼は、非業の最期を遂げます。この小説の心理描写はとても面白く、美しく書けていると思います。彼女は詩も書いていて、The T.E. Lawrence Poems というのは悲しいけれども、繊細で美しい詩だと思えます。外国の歴史や生活について書いていて興味深いです。

ここに上げたのは、ほんの例に過ぎませんから、これらの作家の他の小説も読んでみてください。」

Ted Wood

Scott Young

Gwendolyn MacEwen "Akenator"

"The T.E. Lawrence Poems"

カナダにもたくさん作家がいるんですね。

「アメリカでは十人に一人が本を読む。カナダでは十人に一人が本を書く。」なんて言われているそうです。これを機会に、カナダ人作家による本もいろいろ読んでみましょう。(文責 馬場直美)



日塔富夫の「映画」エッセイ

COBB・カーブ



以下、映画とは直接関係がない。

一九八四年、その年のブルージェイズ・イヤープックの表紙イラストレーションを描いた時に、資料として買い求めた野球の本が手もとにある。その最後の頁のインデックスを見てみると、なるほど、ベープ・ルースの次ぐらいの回数で、名前、写真が出ていないのか。一九一〇年代を全盛にデトロイトタイガースで活躍、一九三六年野球殿堂入り。野球通でもない僕は、実をいうとタイ・カーブという大リーグ史上に輝く名選手の事は、全く知らなかったのである。

映画が始まる。

一九六〇年のある日、スポーツ・ライターのアールはカーブからの電話を受ける。彼は前々からカーブの伝記を書くためのインタビューを申し込んでおり、ついに会えるOKが出たのだ。ハワイウエーからはずれ、雪深い道路をしばらく走った山間部の林の中、人里離れた家を訪ねた彼は、すでに七十才を過ぎていたカーブを迎えられる。が、その瞬間からアールはある種の危機感を感ずる。これはやられるかもしれない……。そしてそれは数分後に現実のものとなる。一人暮らしをしているカー

ブの神経は荒れていた。いろんないらだちが彼の心を波立たせ、やり場のないうっせきを抱えこんでいた。そしてそれらが彼の動作、行動の中で表われる。これは手ごわい事になるかもしれない……。

この映画は単なる野球人の伝記物語りではない。もちろんカーブの過去の華々しい選手生活がたくさん写し出されるけれど、主になっているのは、カーブとアールとの血みどろのやりとりだ。アールは彼の仕事として、彼なりの本の書き方があった。人間を描きたかった。その材料としてカーブを選んだのである、それ以上、何の意味もない。しかし、カーブには彼なりの「描かれ方」の強い信念があった。

ハリソン・フォード主演「逃犯者」の刑事役をやり、いっきにスターになってしまった感じのするトミー・リー・ジョーンズがカーブをやっている。性格俳優の彼らしく、とても名演技なのだけれど、こうした実在した人物を性格俳優が演じるという事は、なかなかむずかしいような気がする。役者が役のめり込めば込むほど、役者自身の中にほろくささが拡大していくよう

な感じなのだ。

カーブの荒れた生活は続く。酒をたたか飲んでの車のハイスピード運転、医者からの薬の乱用など、それらはすぐにも命をとりかねないのだけれど、そうしたむちゃを平気でやるカーブに、初めは男らしさを感じていたアールはだんだんと疑問をもつようになる。結局この男は自己主張の一人倍強い、昔の栄光にこの年になってもしがみつきひけらかす、英雄気どりの、大ぶろしきの、わがままな、どうしようもない男なのではないかと思うようになる。折しも、アールが書き続けた文章が気に入らないとつき返される。カーブが欲しがっているのは野球英雄物語りなのだ。アールはこの仕事をやめようかと思いはじめ。もうがまんも限度にきていた。このまま振り回され続けたら自分がわからなくなっていくようだった……。

カーブの現役時代は華々しいものだった。ベープ・ルースが一九二〇年代の大スターなら、カーブは一〇年代の大スターだった。しかしカーブの狂暴さはこの現役時代からすでに始まっていたのだ。カーブはすべてが気に入らなかった。同僚やファンをも憎み、そして同じように憎まれていた。プレーも手荒くきわどい事を平気でやり、プーイングがおきるとそれを楽しむというふうだった。

カーブにはひとつの暗い過去がある。彼が十七才の時、大好きだった父が殺

されたのだ。カーブはアールに語る……。「ある雨の降る夜、窓辺に近づいた父は、寝室の中から母の銃でうたれたのだ。」

また別の日にはこう語る……。

「ある雨の降る夜、窓辺に近づいた父は、寝室の中に母と一緒にいた男の銃でうたれたのだ。」

すったもんだのいろいろな事があり、何度もやめようと思ったアールも、結局、一人の孤独な老人は自分を必要としているのだとさとり、最後まで仕事を続けるのだった。

豪快ににぎやかに生きた男の映画を見終わったあとの僕には、ヘミングウェイの「老人と海」のサンチャゴ爺さんがなつかしく思い出される。もちろん、こちらは小説の中の人物ではあるけれど……。

たった一人で、静かに、巨大な魚と闘う、しなやかなねばり強さが、キラキラと輝いている。

(イラストレーター)


プルマージュ
美容室
960-0335
 予約はユミ子まで
 110 Bloor St. W. Lower Level
 (地下鉄 BAY 駅下車)
 CUMBERLAND EXITすぐ



恐怖のオーディション

橋爪美穂

人からよく「どうやってオーケストラに入るの？」と聞かれるのだけれど、まさか書類や面接で決めるわけにはいかないで、オーディションというものがある。こんなことを知っても何のトクにもならないけれど、今回はそのプロセスについてご説明しよう。実は最近第二ヴァイオリンから第一ヴァイオリンに移るため、物好きにもオーディションを受けたのです。

まず、オーケストラに欠員が出ると、音楽家ユニオンの月刊誌に募集が出て書類審査が行われるのだが、何処の学校で、誰に習って、どんな学位をとって、どんな賞をとったとか、どこのオケで弾いているとかによって、オーディションへのインビテーションが出される。

オーディションでは、ヴァイオリンの場合、約十曲の規定のオーケストラ・パートの他、ソロを二曲（モーツァルトの協奏曲とロマン派の作曲家の協奏曲）を用意する。でも実際に弾くのは、その場で指定された四曲程で、審査する人達（オーケストラの演奏者を含めた楽団員十人と音楽監督）が二曲くらいで「これはだめかな」と思ってしまおうと、そこでサヨウナラということもある。

強く順番は当日の朝にくじ引きで決められるので、九時頃には会場へ行ってウォームアップを始める。私が前回オーディションを受けた時は、二十二番目だったので三時間以上待たなければならず、クリーブランドからドライブしてきたレンタカーの中でしばらく寝ていた。会場には各地からやって来たヴァイオリン弾き達が溢れていて、皆同じ曲を何度も繰り返しさらっているの、それを聴いていると神経がぐたびれてしまうのだ。

自分の出番の一時間くらい前からウォームアップを始め、時間を見計って舞台裏へ行くと、そこにオーケストラのマネージャーがいて青い顔の私を励ましてくれたりする。

今日は私が既に楽団員なので、プリミナリー・オーディションは受けずに、セミ・ファイナルから参加したのだが、緊張の度合いは同じである。かえって、前回は、私にとってトロントは見知らぬ街だったので、「旅の恥はかき捨て」的に怖がらずに弾いていたかもしれない。「悪い結果が出ちゃったら、何もなかったことにして、忘れてしまえばいいや。」と自分に言い聞かせたのを覚えている。今日は仕事仲間達が聴いていて、都合の悪いことにその人達が生き証人として残るので、へたなことは出来ない。おかげでプレッシャーは大きく、オーディション前一月くらいは生きた心地がしなかった。

仕事しながら、その合間にさらうのだが全然時間が足りない。幸い、日本幼時音感教育の利点というべきか、曲をドレミで唱える、という特技（？）があるので、道を歩いている時や地下鉄の中で「ソラソドミソドミノ、ファソラシツ、ミファソーシー」とリズムをつけて口で練習する。（この曲がわかった人、当たったら景品を差し上げます。）で、とまあ、これは気休めにすぎないので、食事、睡眠の時間を削ることになる。だんだん体力的に萎えてきて、三日前になると割り箸を割れないくらい衰弱した。「音楽家ってヤワね」と笑われそうだけれど、我ながら情けなかった。トホホ・・・

さて、その拷問をくぐり抜け、めでたく第一ヴァイオリンに移ったのだが、無邪気に喜べたのは東の間で、今はまだ練習地獄。第二スタンドで弾いていた人が病気になるので、急遽そこで弾かなければならなくなり、少しでもコンサートマスターと違った弾き方をするマル見え（マル聴こえというべきか）なので、このところ私の可哀想な胃は恐縮しきっている。キモが小さいというのはいくつか再びグラナダを訪れたいと思う。

（トロント交響楽団・楽団員）

遥かなる アンダルシア



*アルハンブラ宮殿からグラナダの町へ下りる坂の途中に作曲家マニエル・デ・ファリアの家があった。彼のピアノ協奏曲「スペインの夜の庭」はアルハンブラのヘネラリーフェ庭園がモデルである。糸杉に囲まれ、繊細な噴水と花が咲き乱れるアラビア風の庭園、官能の庭という言葉はヘネラリーフェのためにあるような気がした。

数人でタクシーに乗って、グラナダ郊外の寒村に詩人ガルシア・デ・ラ・ロルカの生家を訪ねた。スペイン内戦の時、ファシストに処刑されたロルカ、生家は素封家といわれるにしては粗末だった。ロルカの甥が家族と住んでいた。甥はロルカを知らないはずだが、あたかも一緒に暮らしていたかのように生前のロルカについて生き生きと語った。

「黒い子馬、大きい月
鞍にはオリブの実を積んで
道は知っているけれど
私は決して着かないだろう
コルドバに・・・」

（「歌集」より「騎手の歌」）
影絵のようなロルカの詩が浮かぶ。
半田さんの「アルハンブラの想い出」
を読んで、二十年前を思い出した。

遥かなるアンダルシア、わが心のスペイン、いつか再びグラナダを訪れたいと思う。

（K・H）

長崎カステラの作り方

こうばしい焦げ目を表面と底につけて
じわりと真っ黄色に焼き上がった長崎カ
ステラは日本人の大好きなお菓子のひと
つです。ある御宅でおいしいカステラを
御馳走になりました。

「これ日本のカステラ？」

「はいえ、ホームメイドですよ」

「あら、どうやってお作りになるの？」
そこで紹介していただいたのが、トロ

ント長崎カステラ元祖の三枝知子さんで
す。今日は三枝さんにあのカステラ独特
の風味とテクスチュアを再現していただ
きました。



カステラを切る三枝知子さん

【材料】

- A 砂糖一カップ、蜂蜜三分の一カップ、
水三分の一カップ、バニラエッセン
ス
- B 卵白五個分、卵黄六個分
- C 卵黄一カップ、ベーキングパ
ウダー小匙二分の一、塩小匙四分の
一、



【作り方】

- 1 ミルクパンのような小さい鍋でAを混
ぜて溶けるまで煮る。
- 2 卵白を固まるまで泡立てる。後の材料
を全部入れて混ぜるので大きめのポー
ルを使う。ボールはプラスチック製
でない方が泡立ての失敗がない。

3 卵白にAを少しづつ入れてかき混ぜ、
冷えるまで置いておく。

4 Cをふるいに掛ける。

5 冷めた卵白をもう一度かき混ぜる。

6 5に卵黄を入れて混ぜる。

7 Cを6に少しづつ入れ、ミキサーのス
ローで三分間よく混ぜる。

8 二四センチ正方形のオーブン用の器に
軽く油を塗り、ワックスペーパー又は
アルミホイルを器の縁より高めに敷い
て、その中に7を流し込む。入れてか
ら器をとんとんと動かしてドウの空気
抜きをする。空気を抜かないと焼き上
がってからしばむおそれがある。

9 三五〇度で三十分間プレヒートしたオ
ーブンで表面がカステラのこげ茶色に
なるまで約三十分焼く。その後アルミ
ホイルを掛けて更に五分焼く。入れ物
やオーブンによって焼く時間が少し違
う。焼き上がる時に表面の中心部がへ
こんでしまうので少し早目にオーブン
を止めて中に置いておくのも一方法。
焼き上がったらオーブンから出して、
ひっくり返す。

「カステラは火加減がポイント、自分の
オーブンの癖をよく覚えて、温度に気
を付けて焼きあげましょう。残ったら
冷凍して保存することも出来ます。食
べる時は電子レンジは使わないで、自
然解凍をした方が味が変わリませぬね。」

三枝さんのこのレシピーは昔二世の人
から買ったレシピーを基に作り込んでい
るうちに決まってきたそうです。

*抹茶ロール

ドウに抹茶を加えた変わりロールカス
テラです。材料は卵(大)六個、小麦粉
大匙五杯、砂糖大匙六杯、抹茶大匙一杯、
ベーキングパウダーは入れません。作り
方はカステラと同じ。三五〇度でプレヒ
ーティング三十分、オーブンに入れる時
間は十五分です。出来上がってから



シートペーパーを敷いた器に流す

巻きやすいよう長方形の器を用います。

焼けたらオーブンから出して冷まし、温

かみが少し残っているうちに巻き簾を使

って巻きます。好みにより生クリームや

カスタードクリームを入れて巻いてもよ

いでしょう。巻いたら形を整えてアルミ

ホイルで包み、冷蔵庫で冷やします。薄

切りにしてアイシングシュガーを上に振

りかけていただきます。

「おはなし おはなし」 河合雄雄著
 ー読むと思わず、お話がしたくなるー

私が小さい頃に見た紙芝居屋さんは、始める合図に「はじまり、はじまり」と言ったものだが、この本の題の「おはなし」 おはなし」とは、アフリカ中央部に住むフルベという人たちの、昔話の始まりの言葉だそうだ。

この本は、朝日新聞に連載されたものに書き下ろしを加えたものだが、実を言うと連載を読んだ時には、氏の他の著書に比べると何となく面白くないと思っていた。しかし、今回本にまとまったものを読んで、その話題の豊富さ、融通無碍さ、日常性、気取りのなさ、そして深い洞察に引き込まれて、いつきよに読んでしまった。

私が一番感動した話は、「安部公房さんの思い出」という話で、「砂の女」について書かれてあるところでは、さすがに心理学者だと思った。「たましいの現実」は「おはなし」でないと語れないところがある」という言葉にもその通りだと感動したが、創作現場にある安部さんの心の状態を想像して書かれた部分を読んで、その的確な形容にびっくりした。昔「砂の女」を読んだ時に、この話はないというものなのだろうと、感覚的に納得できなかった疑問が、この時に解けた。

他にも、まどみちおさんのことを書いた「魔法のまど」、学生との団交の思い出を書いた「ウソツキクラブ」など、人との交わりを書いたものが私は好きである。

河合氏の本を読んでいると、暖かいふところに包み込まれるような感じがするのは私だけだろうか。この本を読んでいると、途中で、「そうそう、こんなお話もあるんです」と、河合氏に向かって、おはなしがしてみたくるのである。

(朝日新聞社、千三百円) (穂積)

「本の森の狩人」 筒井康隆著

ー文学部唯野教授の読書法ー

SF作家、筒井康隆の作品は残念ながらまだ読んでいないが、文学部唯野教授とはすでに数回お付き合い済みで、危うくファンになりそうになった。

この本は読売新聞、読書欄に一年間連載されたコラムを一冊の本にまとめたもの。世界文学全集とは違ったスタンダードで、新しい本を中心に雑誌に発表になったものも加えて様々のスタイルの小説をとりあげている。実験小説、ミステリー、SF、心理療法、マンガにいたるまで、古典も混じえて、バルザック、ジイド、D・H・ロレンスから、バタイユ、デュラス、ウンベルト・エーコ、大江健三郎、井上ひさし、中上健次と東西、各ジャンルに及び、全然知らない名前もいっぱい。語り手に筒井、唯野の二人のほかに女性や俳優が登場するのは唯野先生案外シャイなのかもしれない。著者のとうとうと偽悪ポーズにまどわされながら、その豊かな学識をガイドに現代小説の森を歩きまわる、楽しい文学散歩である。

例を挙げると、島田修三の短歌集「晴朗非歌集」、島田氏の職業は大学教員、職場では唯野先生、家庭ではウディ・ア

レンというこの人の短歌は和歌と狂歌、俳句と川柳の区別がなくなった現代の短歌の前衛として紹介されている。

「ヒステリー、性格異常、バラノイアおほよそ揃い見れど飽かぬかも」(大学)
 「子を叱る論理やたらと冴えわたり殺気はらむは生理中ゆえ」(家庭)

「ファミリイは大赤貝が嫌ひゆえ粘膜乾きまだ回ってら」(回転寿司)

*この本の読後の教訓

・面白い小説だけ読むこと。ただし名作といわれるものは面白くなくても、最後まで読むこと。(そうすれば「戦争と平和」と「アンナ・カレニナ」、「白痴」と「カラマーゾフの兄弟」の登場人物とストーリーがごっちゃになることはない。)

・小説には私小説も全体小説もない。あるのはいい小説とつまらぬ小説だけである。

・小説はメタ・フィクションであり、スタイルであり、パロディーである。

・小説を読むということは作者と読者の第二の自己、内在する自己同士のぶつかり合いである。Etc...

ところで、この本にとりあげられた四十九編の中で、読後読みたいと思ったものは、批評が賛否両論に分かれた丸山健二「千日の瑠璃」、著者の文体と対象人物に関心をそられる谷沢栄一「回想開高健」、清水義範の究極のパロディー「世界文学全集」、それからカルロス・フエンテス「遠い家族」と永井素「オモライくん」。

(岩波新書、五八〇円) (K・H)



海外新聞普及株式会社

日経・朝日・読売新聞国際衛星版を同日配達いたします
 新聞・雑誌・書籍の御注文はOCSへ

Toronto

480 Carlingview Dr, Rexdale, Ontario M9W 6M8
 Tel:(416) 675-9061, 9063

Vancouver

3600 Viking Way, Unit 250, Richmond, B.C. V6V 6M8
 Tel:(604) 270-1139

編集室から



*九二年秋に創刊したオーロラが今号で十号を迎えました。第三号を出した後、

「第四号は出るかしら？もうやめた、なんて言わないでよ。わたしや、購読料を払ったんだから」と、友人、知人に冗談を言われたものです。

読者、スポンサー、執筆者、多くの協力者のおかげで第十号までたどり着きました。次の目標第二十号まで、内容の變化充実を図りながら頑張りたいと思いますので、宜しくお願い致します。

(オーロラ一同)

*「カナダの文化やライフスタイルを日本語で語る雑誌を作りたい」と平塚さんから熱っぽく語られ、創刊号の表紙のデザインを深い考えもなく軽く引き受けて以来、アートのページなどで第十号まで付き合うハメになってしまいました。し

かしオーロラを読んでいるとカナダでの生活の可能性の幅と夢が広がってくるよみてす。

(山本)

*「イースターエッグの記事を書くために「ARUKA」を取材。店に飾られた様々な模様の卵はとても興味深く、すっかり魅了されてしまいました。やはり卵には不思議な力があるらしいです。

(穂積)

*宮沢賢治ではないが、雨にも負けず風にも負けず頑張るカナダ人といえは、「ジョッキンクする人」ということになるだろうか？

どんな雪の降る寒い日でも、一人や二人白息を弾ませて走っている人を必ず見掛ける。

ギックリ腰に悩まされる日々、今年こそはエクササイズをと思いつつ、もう一月になってしまった。(サンダース)

*「あら、ベタほめね」、クレチアン首相についての上崎さんの原稿を見て、思わず口走った。

クレチアンと日本は関係が深い。

クレチアンは、まず第一に日加経済人会議の生みの親である。政権が自由党から保守党に移った後、八五年にカルガリーで開かれた日加経済人会議では「唯の人」として参加していたが、ランチョンの間報道陣に絶えず廊下に呼び出されては、いろいろ質問されていた。//ちよつと飯を食べさせてくれ！//などと言いながらも呼び出されると嫌な顔をしないで付き合っていた。

野に下り、オタワの法律事務所に入った時、トロントの日本商社に挨拶回りをした。「クレチアンが挨拶に来たのよ」「へエー、ホント？」商社にいた友人から聞いた。

それ以前、エネルギー相時代に「ジャーナル」に原稿を書いてもらったことがある。当時悪評さくさくのNEPについてだったと記憶しているが、質問状を出したら丁寧に答えてくれた。秘書官の代筆にせよ、サインをする時、目を通すはずである。

どちらかという虫の好くタイプだと思ふのだが、如何？ 村山首相はなぜ毛嫌いのだろう、おそらくコミュニケーションが悪かったのであろう。(平塚)



HELLO JAPAN
Citytv channel 57
Cable 7
EVERY SUNDAY 12:30~1:00 P.M.

JAPANESE FOODS & GIFT SHOP
SANKO
730 QUEEN ST. W. TORONTO
TEL (416) 367-4550 / FAX (416) 367-8593

オーロラ購読申し込み用紙

年4回発行 年間購読料 14ドル(郵送料、GST込み)
小切手を添えて郵便でお申し込み下さい

オーロラ

ネーム _____

アドレス _____

郵便ナンバー _____

オーロラ

(代表・平塚かずよ)

お試しになりました？
ベストセラー
FLOWLIN



発売以来日本では男性にも女性にも幅広く人気を博しています。当カナダでもお求め頂けるフローリンは、ふけや抜け毛を防ぎます。洗髪後フローリンを頭皮にかけ、指先でマッサージして下さい。空気の乾燥する冬は常に頭皮の清潔を心掛け、洗髪をまめにして下さい。

資生堂化粧品は、平成マート、Bay, Eaton, Sears等、約240店の化粧品売り場でお求め頂けます。日系の皆様方には何かとご不便をおかけしていると思います。お困りのことやお問い合わせなどがおありでしたら、販売担当の西田まで、ご連絡頂きたいと存じます。

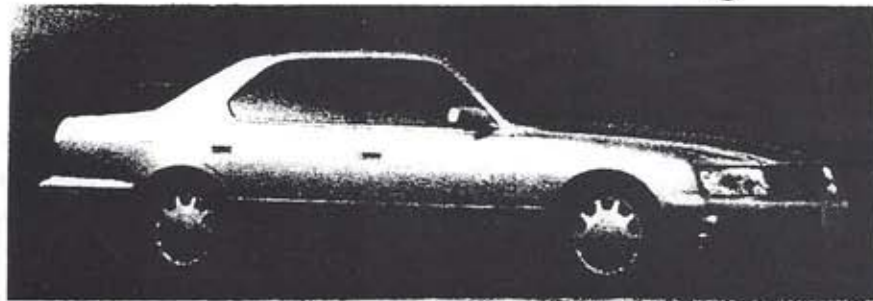
電話 = (416) 361-3324

住所 = Shiseido Canada Inc

468 Queen Street, East, Suite 212 Box 12
Toronto, Ontario M5A 1T7

SHISEIDO

Those Who Create A Standard Have An Obligation To Raise It.



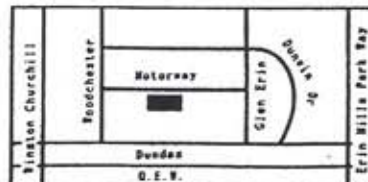
Presenting The New Lexus LS400. A New Standard Of Luxury Automobile, From The Car That Set The Last One.

The first Lexus LS400 raised the standard for all other luxury performance automobiles. Now, the new Lexus LS400 is roomier, quieter, safer, faster, more comfortable, more nimble, more luxurious. In fact, it is improved in almost every way in which an automobile can be improved. Call 1-800-26-LEXUS for the name of the dealer nearest you.

You'll learn that the improvements we've made have not only created a new standard of automobile, but a new standard of value as well.



 **Erin Park**
LEXUS TOYOTA
YOUR EXCLUSIVE LEXUS
DEALER FOR MISSISSAUGA



ERIN PARK LEXUS TOYOTA
Erin Mills Auto Park
2411 Motorway Blvd.
Mississauga, Ontario L5L 3R2
Tel: (905) 828-7711
Fax: (905) 828-6023

Lincraft

506 Yonge St, Toronto, Ontario. M4Y 1X9
Fax (416) 925-2084 Tel (416) 925-5895



**ACT NOW FOR SPECIAL SAVINGS
ON THE BEST...
WEDGWOOD FINE BONE CHINA**

Now is the time to enjoy special savings. Come and see the many Wedgwood Fine Bone China patterns and complement your good taste with the best... Wedgwood Fine Bone China.

Wedgwood
FINE BONE CHINA

高級品を格安のお値段で奉仕しております